

(仮称) 真庭市北町公園基本構想・計画（案）

令和 5 年 6 月
真庭市都市住宅課

はじめに

【目次】

1. 基本構想

- (1) 背景と目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 上位・関連計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2. 計画条件の整理

- (1) 計画地の位置・概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (2) 周辺インフラ・交通アクセス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 北町公園近隣の公園・スポーツ施設の規模と利用状況・・・・・・・・ 4
- (4) 計画地内の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (5) 北町公園内施設の利用状況と現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- (6) 計画地内駐車場の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2

3. 市民の意向

- (1) 北町公園あり方検討委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 3
- (2) アンケート調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 6
- (3) 市民ワークショップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 7

4. 公園整備におけるコンセプト及び整備方針

- (1) コンセプト・整備方針策定から公園開園までの流れ・・・・・・・・ 2 1
- (2) コンセプト・整備方針の策定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 2

5. 施設整備計画

- (1) 土地の利用方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 4
- (2) 新体育館の機能構成と想定規模・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 9
- (3) 駐車場の考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 3
- (4) 防災機能の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 5
- (5) 外構計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 8
- (6) 環境計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 9
- (7) イメージパース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 1
- (8) 周辺アクセス道路の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 2

参考資料

- (1) 上位計画・関連計画リスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 3
- (2) アンケート調査資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 7
- (3) 関係法令の整理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 6

1. 基本構想

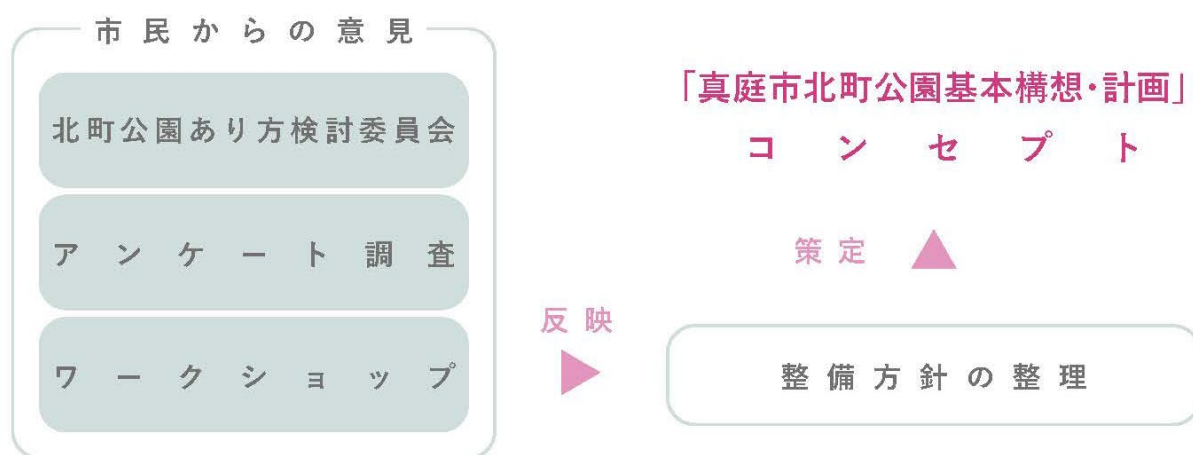
(1) 背景と目的

計画地である北町公園が位置する久世地区は、市役所が立地する行政の中心地であり、勝山区、落合地区、湯原地区とともに「都市の中核」を形成しています。

“まちなか”に整備されたこの公園は、往年の旧専売公社（現日本たばこ産業）跡地を活用した歴史を有し、「久世体育館」、武道場である「典武館」のほか広場や児童福祉施設である「くせ活き生きサロン」などの併設もあり、子どもから大人まで**多くの市民に日常的に利用**されてきました。

しかしながら昭和 49 年に建設された体育館等は老朽化が進み、避難所として必要な耐震性も確保出来ていない状況です。また昨今の近隣公園には、スポーツや地域活動の拠点のみならず、防災機能をはじめ**多角的な機能が望まれています**。

そこで今後の公園のあり方について、学識者を含めた「北町公園のあり方検討委員会」により整備理念等の検討を行い、さらに利用主体である住民の意向をアンケート調査やワークショップを開催し、これら**多くの意見を踏まえて基本構想を策定**します。

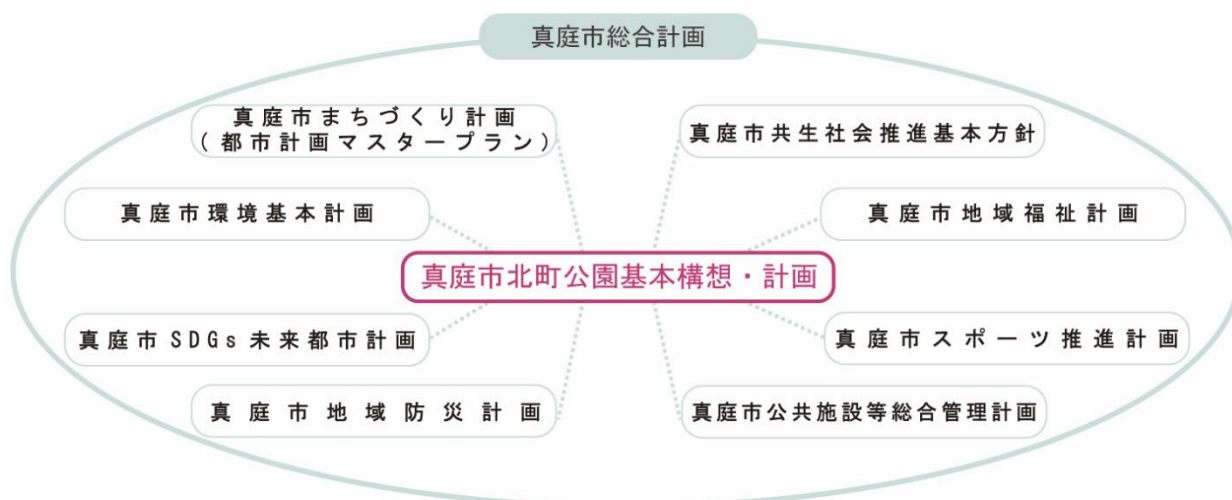


【コンセプト策定の流れ】

(2) 上位・関連計画の位置づけ

総合計画をはじめとした上位・関連計画について、本計画に関わる内容や項目を整理し、下図に示します。

※上位計画・関連計画は参考資料（１）を参照



【上位・関連計画の位置付け】

2. 計画条件の整理

(1) 計画地の位置・概要

久世駅の北側に広がる住宅地の中央に位置し、市役所をはじめスポーツに利用できる宮芝公園、やまびこ公園、部活動や地域に開放する体育館がある小中学校等が近く、**多様なスポーツの場として補完する関係**が成り立っており、また行事の催し等で臨時駐車場を確保するなど、相互に連携させる利用も期待できる立地にあります。また体育館は避難所に指定されて、**地域の防災拠点**の役割を担う公園です。



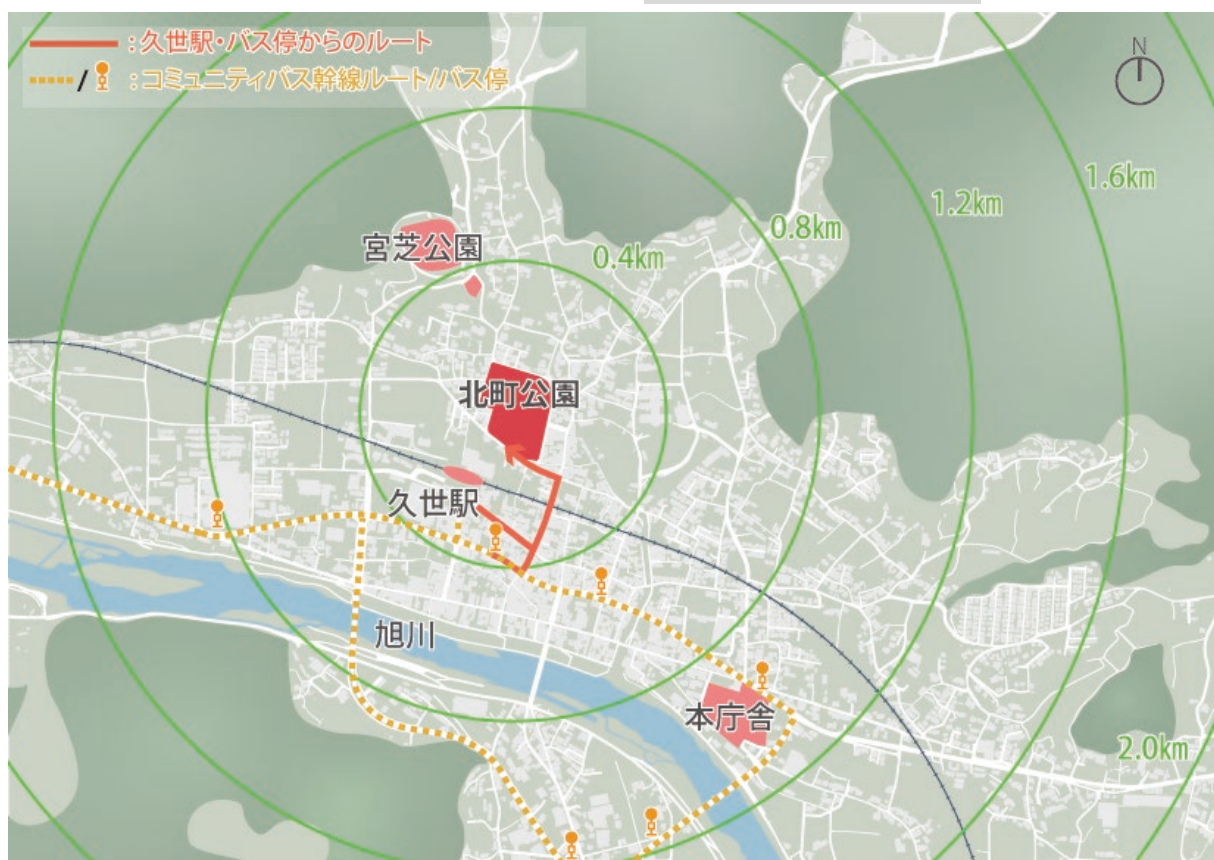
所在地	真庭市久世 266 番地 2
都市計画区域他	都市計画区域（市街化区域）
防火地域	法 22 条区域
地域地区	第 1 種住居地域
都市施設	都市計画公園（近隣公園）
敷地面積	2.4ha
容積率/建蔽率	200/60
その他	付近都市計画道路あり

【計画地の概要】

(2) 周辺インフラ・交通アクセス

① 周辺インフラ・交通アクセスの状況

北町公園は市役所から徒歩 14 分、JR 久世駅から徒歩 7 分の位置にあります。他の公共交通手段として市内にはコミュニティバスが運行していますが、最寄りの停留所は「久世駅前」です。北町公園へは車でアクセスが多いにも関わらず、**公園周囲の道路幅員が狭い**ことが課題です。



【周辺インフラ・交通アクセス】

② 計画地周辺の小学校の通学ルートと自動車の主要な通行ルート

公園の北側と南側に接する道路はどちらも小学生の通学路ですが、幅員が狭く自動車の往来も多いため**安全性に課題**があります。



【小学校の主な通学路と自動車の主要な通行ルート】

(3) 北町公園近隣の公園・スポーツ施設の規模と利用状況

新設する久世体育館と市内に既存する公園及びスポーツ施設との間で、役割と機能をどう分担するかを検討します。市内のスポーツ施設の概要や利用者数を整理し下図に示します。白梅総合体育館が利用者数・稼働率が最も多く、全市域を対象とする大きな大会やイベントが開催されており、体育館における基幹施設に位置づけられます。一方で地区に密着した利用に供する体育館として久世体育館をはじめ勝山スポーツセンターや落合体育館が役割を担っています。

施設名	施設名称	施設概要(大きさ、天井高さ、主な諸室)	設置年	利用者数/年 (R1年度)	稼働率(%) (R1年度)	備考
落合総合公園	白梅総合体育館	メインアリーナ (36m×48m,H=22.1m) 観覧席 (692席) サブアリーナ (15m×26m/空調有) 会議室、トレーニングルーム、会議室 研修室、宿泊用和室・洋室	H10	54,658	97.8	大会やイベント ・バレーボール選手権大会 ・しらうめカップ小中学生 バトミントン大会 ・剣道大会
	サッカー場	天然芝 (117m×83.5m)	H10	5,450	21.4	-
	サブグラウンド	真砂 (30m×70m)		2,760	-	-
	野球場	両翼90m 中堅115m、内野スタンド ナイター設備	S57	5,465	31.1	-
	多目的グラウンド	8,450㎡、ナイター設備	S59	1,183	75.6	-
	テニスコート	人工芝オムニコート 4面 観客席、ナイター設備	H10	6,773	85.3	-
	屋内ゲートボール場	62m×28m 高さ7m 屋根付き、ナイター設備	H10	17,052	63.1	-
	屋外ゲートボール場	3面	H10	8,219	8.6	-
	屋外ステージ	屋根付きステージ	H5	48	-	-
	わんぱく広場	5～12歳向け、遊具	不明	-	-	-
	ちびっこ広場	芝生、屋外トイレ	不明	-	-	-
宮芝公園	宮芝グラウンド	バックネット3カ所 サッカーゴール1対、少年用ゴール2対 ナイター設備、屋外トイレ、多目的トイレ	S33	11,581	70.8	-
	スポーツ会館	研修室、和室	S59	41	-	-
	屋外活動センター	屋外トイレ、芝生広場、遊具、BBQ場	S54	3,668	-	-
やまびこ公園	多目的・スタジアム	人工芝野球場 本塁センター122m/本塁両翼100m 観客席 (メイン1,200人/外野5,000人)	H17	10,255	26.4	野球大会
	多目的グラウンド	サッカーゴール	H17	4,592	13.6	-
	産業学習館やまびこ	学習室、研修室、厨房、宿泊室	H15	2,568	-	-
勝山健康増進施設	水夢	ジム、スタジオ、プール	H18	431	98.1	-
勝山スポーツセンター		メインアリーナ (36m×48m,H=11.5m) バスケットコート2面 ステージ、会議室、多目的室、観覧席 (250人)	S60	40,317	82.5	勝山スポーツ大会
落合体育館		アリーナ (32m×32m,H=7.7m)	S57		57.8	-
久世中学校	体育館	(36m×28m,H=13m)	H23	【一般開放時】 10,209人/年	-	-
遷喬小学校	体育館	(27m×34m,H=8.25m)	H2	【一般開放時】 7,177人/年	-	-

【北町公園近隣の公園・スポーツ施設の規模と利用状況】

※R2年度とR3年度は緊急事態宣言等により利用者・稼働率の変動が大きかったため、R1年度の状況を記載

※稼働率=稼働日数/条例による利用基準日数

※当日の短時間利用、複数回利用、複数団体利用等も1日にカウントしている

(4) 計画地内の状況

- ・計画地内には久世体育館やテニスコートなどの施設に加えて、旧専売公社建物を活用したくせ活き生きサロン、典武館の建屋が存在し、周囲の大樹とともに歴史を語っています。
- ・計画地内の南側から北側に上る勾配がついており、地盤高さは久世体育館の北側が南側より 2.5m 高くなっています。計画地と周囲と接する道路との高低差は、南側で 0.5m、北側で 1m あり、北側の各入口にスロープが設けられています。
- ・樹齢の高い樹木は主に楠、イチヨウ、桜、カシの木などで、例えば“どんぐりひろい”のような保育園の屋外活動スペースにも利用されています。
- ・くせ活き生きサロン前に設置されている遊具は親子で楽しめる遊び場として機能しており、建物周辺の空地は、放課後小学生が集まる場所となっています。
- ・屋外トイレは機能していますが、衛生面の課題があります。(参考資料(2)問11参照)
- ・北町公園の西側には久世保育園と北町住宅(市営住宅)があり、将来的にこれらの敷地も含めて、公園との一体活用を検討します。



【計画地内の段差・擁壁】

- ・計画地周辺の**インフラ整備状況**は、下図の通りです。
- ・計画地内施設の**污水排水**は**単独浄化槽**によって処理され敷地西側の側溝へ放流されています。
- ・雑排水についても計画地西側の側溝へ放流されています。
- ・雨水については周囲の側溝に排水されたのち、南側水路に合流します。
- ・ガス設備はプロパンガスを使用しています。



【敷地周辺のインフラ状況】

(5) 北町公園内施設の利用状況と現状

① 北町公園内施設の状況

- 計画地内の各既存施設は、いずれも地域住民から永く親しまれてきた一方で**老朽化**が進み、特に久世体育館においては、**耐震診断**により現在要求される基準を満たしていないことが確認されたほか、**雨漏り**や**段差のあるアクセス**、**更衣室が狭い**など、多くの課題を抱えています。
- 3面のテニスコートのうち、典武館寄りの1面は現在、**多目的利用**されており「きたまちマルシェ」「動物のしつけ教室」「ニュースポーツ(グランドゴルフ・モルック)」「引馬体験」「炊き出し」等のイベントで活用されています。
- 典武館は「柔道」「空手」「剣道」の3団体が利用し、各団体により管理されています。

	竣工年	面積・高さ・諸室	具体的な利用	イベント
久世体育館 	1974年	アリーナ:1,244㎡ ステージ:140㎡ 高さ:11.6m 事務室・更衣室・倉庫 会議室など	久世地区内のスポーツ団体や 地域の中学生在が活用している。 主にソフトバレーや卓球での 活用が多い。	・スポーツ大会 ・ソフトバレー交流会 ・講習会
典武館 	1977年 (改修)	武道場:370㎡ 器具庫・更衣室など	武道場は剣道、柔道、空手の 各教室として利用されている。	・剣道教室 ・柔道教室 ・空手教室 ・真庭剣道連盟総会
くせ活き生きサロン 	2000年 (改修)	240㎡ 和室(図書室)・実習 室(調理室)など	0~3歳の就学前の子どもたち を対象に子育て支援、子育て 世代交流促進等の行事を 行っている。	・絵本の読み聞かせ ・三世代交流行事 ・学童
テニスコート 	1976年	2400㎡	クレイコート2面を有しており 照明設備を備えているため ナイターにも対応している。	—
久世プール 	2023年 2月撤去	跡地に民営認定こども園を占用予定		

【北町公園内施設の概要】

- ・施設ごとの利用率をみると久世体育館は、**特に高い使用率**を示しています。
- ・テニスコートは、2019年(R1)に再整備されたため利用団体数・年間使用率ともに**増加傾向**にあります。

北町公園_施設別利用者集計表 R4年(2022年)5月時点

施設名	項目	年度別利用状況			
		R1	R2	R3	3年間平均
久世体育館	利用団体数(団体)	64	114	150	
	年間使用日数(日)	334	334	311	326.3
	年間使用率(%)	91.5	91.5	85.2	89.4
	年間利用者延数(人)	21916	21071	20037	21008.0
テニスコート	利用団体数(団体)	2	15	25	
	年間使用日数(日)	54	100	107	87.0
	年間使用率(%)	14.8	27.4	29.3	23.8
	年間利用者延数(人)	628	1099	1130	952.3
典武館(武道場)	利用団体数(団体)	3	3	3	
	年間使用日数(日)	299	273	299	290.3
	年間使用率(%)	81.9	74.8	81.9	79.5
	年間利用者延数(人)	9172	6792	7651	7871.7
広場	利用団体数(団体)	2	2	2	
	年間使用日数(日)	126	126	126	126.0
	年間使用率(%)	34.5	34.5	34.5	34.5
	年間利用者延数(人)	1890	1890	1890	1890.0
くせ活き生きサロン	利用団体数(団体)	-	-	-	
	年間使用日数(日)	282	282	284	282.7
	年間使用率(%)	77.3	77.3	77.8	77.4
	年間利用者延数(人)	10900	7917	6893	8570.0

※年間使用率(%)=年間使用日数(日)/364日

【北町公園内施設の R1～R3 年度の利用状況】

- ・ 体育館は**団体による定期的な利用**が行われています。アリーナではコートを「半面」に分けた利用により、空きが生じた際には団体利用に加えて「**個人利用**」や「**当日予約利用**」に供されています。

		体育館	テニスコート	典武館	夢広場
月	午前	(スポレ)ソフトバレー	(スポレ)ソフトテニス		
	午後	(スポレ)楽楽			
	夜間	(スポレ)ソフトバレー (スポレ)ピックル (サークル(個人))卓球		(スポ少)柔道部 (スポ少)空手道部	
火	午前	(スポレ)卓球			(スポレ)グランドゴルフ
	午後				
	夜間	(スポ少)卓球 (スポレ)バレー		(スポ少)剣道部	
水	午前	(スポ協)卓球			
	午後	(スポレ)楽楽			
	夜間	(スポレ)Jrソフトテニス (スポレ)ソフトバレー (財団)教室事業	(スポレ)Jrソフトテニス	(スポ少)柔道部 (スポ少)空手道部	
木	午前	(スポレ)ソフトバレー (スポレ)スポーツバイキング			
	午後				(グ愛好)グランドゴルフ (隔週2・4)
	夜間	(スポ少)卓球 (財団)教室事業		(スポ少)剣道部	
金	午前	(スポ協)卓球			
	午後				
	夜間	(スポレ)ソフトバレー (スポ協)ソフトバレー		(スポ少)空手道部	
土	午前	(スポレ)ラージ卓球 (市)幼児体操教室			(スポレ)グランドゴルフ
	午後	(スポ協)トランポリン			
	夜間	(スポレ)卓球 (スポ協)ソフトバレー		(スポ少)剣道部	

※ スポレ：スポーツ・レクリエーション倶楽部 くせ

※ スポ少：久世スポーツ少年団

※ スポ協：真庭市スポーツ協会

※ グ愛好：地元グラウンドゴルフ愛好団体

【北町公園内施設の R1～R3 定期利用状況】

② くせ活き生きサロンの利用状況

くせ活き生きサロンは、乳幼児の託児利用者のみでなく、放課後の学童利用者も多く、**日常的に子どもたちが集まる場**となっています。閉館日(日・月曜)には、真庭スポーツ振興財団が高齢者向けの事業(毎回 20 人程度の参加者があり)を催しており、**多世代が利用する場**となっています。

	開館時						
	開館日数	保護者	乳幼児	学童	高齢者	計	1日の平均利用者数
R1年度	235	2286	2867	4334	146	9633	41.0
R2年度	242	1675	2396	2899	86	7056	29.2
R3年度	245	2045	2404	1535	110	6094	24.9
3年間合計	722	6006	7667	8768	342	22783	31.6
3年間平均	240.7	2002.0	2555.7	2922.7	114.0	7594.3	

	閉館時(他団体がデイサービス等で建物を活用)		
	利用日数	利用者数	1日の平均利用者数
R1年度	47	1267	27.0
R2年度	40	861	21.5
R3年度	39	799	20.5
3年間合計	126	2927	23.2
3年間平均	42.0	975.7	

【くせ活き生きサロンの R1～R3 年度の利用状況】

③ 久世体育館の利用状況

- ・体育館予約が**集中する時間帯は「20：00～20：30」**、年間平均利用率は83.30%となっています。
- ・午前中には「卓球」利用が多く、夕方は中学校の「部活動」、夜間は「ソフトバレー」による利用が多い傾向にあります。
- ・団体予約は79%、個人予約は21%となっています。
- ・令和3年度における最大同時利用人数は300名であり、アリーナ全面を使用するイベント（100名以上参加）が、**年間に8回開催**されています。

集計① 予約が集中する時間帯の抽出

	利用内容	利用率
1位	20:00～20:30	83.30%
2位	20:30～21:00	78.50%
3位	21:00～21:30	78.50%

集計② 予約時間帯毎の要望の多い「利用内容」

	午前	午後	夕方	夜間
1位	卓球	優位無し	中学校部活動	ソフトバレー
2位	バレーボール			卓球
3位	その他			その他

集計③ 「個人利用」時の利用内容

	利用内容	利用率
1位	バドミントン	中学生
2位	バスケットボール	中学生
3位	バレーボール他複数種目	中学生

集計④ 総予約件数による予約者の所属別 構成比率

	予約数	割合
団体登録	1,075件数	79%
個人登録	294件数	21%

※予約者＝団体登録予約または個人登録予約とする
※予約外利用の個人利用は含めない

集計⑤直近1年間における予約時間帯における最大同時利用人数（令和3年度利用人数上位3件）

	人数	時間帯	団体・内容	利用日
1)	37名	09:00～12:00	卓球 アリーナ1/2面	04月09日
2)	60名	12:00～17:00	バレーボール アリーナ1/2面	10月30日
3)	150名	17:00～22:00	ソフトバレーナイターリーグ アリーナ全面	11月26日他

集計⑥直近1年間における予約時間帯における最大同時利用人数/アリーナ全面使用イベント（令和3年度）

	人数	内容	
1位	300名	5年生大会	
2位	260名	運動会	※客席アリーナ
3位	200名	キッズライター大会	※客席アリーナ
4位	192名	入園式	※客席アリーナ
5位	150名	真庭市剣道大会(小・中学生)	
6位	150名	第16回真庭団体卓球大会	
7位	130名	運動会	※客席アリーナ
8位	100名	ソフトバレーボール大会	
9位	93名	真庭地区春季総体(卓球の部)	
#	90名	真庭地区秋季総体(卓球の部)	
#	90名	親睦ソフトバレーボール大会	
#	90名	卓球大会	
#	90名	運動会	※客席アリーナ

【令和3年度真庭市_久世体育館利用状況調査結果】

(6) 計画地内駐車場の状況

- ・計画地内で通常利用される「**固定駐車場**」(下図表記①、②、③が該当)は 63 台であり、イベント時には芝生エリア(表記④)が「**臨時駐車場**」(約 60 台程度)となります。
- ・「固定駐車場」には、**施設管理関係者用**(必要台数 12~15 台)が含まれます。
- ・保育園関係者等が一時利用する駐車場として、表記①と②の両エリアが利用されています。
- ・上記のほかに公園利用者以外の駐車もあり、「固定駐車場」における実質的な駐車台数は概ね **35 台程度**と想定されます。
- ・駐輪場(下図表記①、②、③が該当)は 65 台程度確保されています。利用状況は、多い場合でも約 40 台程度(表記①と③)であり、表記②の**駐輪場はほぼ使われていない状況**です。
- ・園児を送迎する保護者の車両が利用できる車寄せスペースがなく、計画地内の幅員が狭い道路(赤点線表記)では、特に**朝の通園時に混雑**しています。



【計画地内駐車場、駐輪場、保育園利用時の自動車動線の状況】

3. 市民の意向

(1) 北町公園のあり方検討委員会

①設置の目的

学識経験者をはじめ、関係団体と利用団体の関係者及び地域住民の方々に、北町公園の立地特性を踏まえて公園に求められる機能の維持向上に加えて、公園に隣接し立地している久世保育園と市営住宅及び現在は離れた立地ながら老朽化の進む久世公民館等の再整備も視野に入れるなど、将来を見据えて幅広い視点から検討を行い、今後の公園のあり方について意見を募ることを目指して検討委員会を設置しました。

②構成員

委員：委員長以下 15 名 学識経験者、関係団体及び利用団体の関係者、地域住民

事務局：市職員 5 名

関係課：スポーツ・文化振興課、危機管理課、生涯学習課、子育て支援課、総合政策課、交流定住推進課、建設課、建築営繕課、環境課

遷喬小学校：教師及び 5 年生（第 3 回委員会）

③実施内容

- ・第 1 回委員会：令和 4 年 5 月 13 日（金） 14:00～16:00 於）市役所本庁舎会議室
- ・第 2 回委員会：令和 4 年 8 月 5 日（金） " "
- ・第 3 回委員会：令和 4 年 10 月 28 日（金） " "
- ・第 4 回委員会：令和 5 年 5 月 15 日（月） " "

④主な検討内容

	主な検討内容
第 1 回委員会	・公園と周辺施設を含めたエリアが、地域にとってどうあるべきかを示す理念・理想を整理したいとする委員長の呼びかけに各委員から活発な意見がありました。 ・市街地に立地する特徴から「近隣利用」、「複合的機能」、「多様性と個性」等を備える公園のイメージが語られ、理念に盛り込むキーワードとしてスポーティー・自然・防災・共生・SDGs 等を確認しました。
第 2 回委員会	・冒頭に事務局から「認定こども園設置・運営事業者」が決定し公園北側広場に認定こども園を設置する要望を事業者が示した旨の報告をしました。各委員から提出された意見書「〇〇ができる北町公園」を紹介しました。 ・前回まとめた理念を実現する公園機能を具体的にイメージするため、委員長から、まず利用者の姿を語り合う提案がありました。 ・園児や小・中学生をはじめ多世代が日常的に利用する公園のイメージと既存のスポーツ活動や避難を受け入れる機能に加えて芝生広場のような「自由に使える空間」の必要性、また住民が公園の整備と管理に参画する整備手法のあり方等の意見がありました。



- ① 事務局から公園整備に関連する内容として、新設する認定こども園、既存の久世保育園と市営住宅、久世公民館について、市の方針・考え方を説明しました。
- ・新設こども園は北町公園北側ゾーンに設置する想定をしていること。
 - ・既存保育園と市営住宅は現在の状態による利用継続は想定していないこと。
 - ・久世公民館施設は、公園整備と分けて検討すること。

② 遷喬小学校 5 年生の発表—「北町公園未来予想図」

- ・5 年生が総合的な学習の時間にまちづくりの観点から、北町公園の再整備についてみんなで考えた内容を3班のグループが代表して発表しました。
- ・「みんなの公園」、「にここ公園化計画」、「ふれあい公園」を各々、発表タイトルに掲げて、4つの主な機能：グリーン(自然)、共生、防災、カーボンニュートラルを視点とする提案内容でした。



③ 委員によるワークショップ—「わたしたちの北町公園を描いてみよう」

- ・模造紙上に公園を表した地図と体育館等の施設を同じ縮尺により実物大から縮小された紙片を使って、園内の土地利用や施設等の配置のあり方を2班に分かれて模擬的に計画しました。
- ・提案された配置計画案では、体育館を公園の中央部に配置する提案が両班に共通した一方で、新設認定こども園の配置は北側と南側に分かれてきました。
- ・後者を選択した理由は、認定こども園には父兄の送迎車両が通行する車路や駐車場が必要となることから、これらが体育館に隣接して配置される広場スペースの安全性を脅かし、広場スペースを分断することへの危惧でありました。



第4回委員会

- ・本基本構想・基本計画を担当した設計事務所から「真庭市北町公園基本構想・計画」と題し、提案が発表されました。
- ・基本コンセプトを「寄りたくなる・集いたくなる・誰かに会える・誰も取り残さない公園」とし、これまでの検討委員会や市民参加のワークショップで提案された意見、アンケートの結果などが反映されました。
- ・計画案では現在敷地に分散している久世体育館やくせ活き生きサロン、典武館の各機能を新体育館として集約し、利便性の向上や外部空間の有効活用を図ること、既存樹木の最大限存置させること、防災公園として機能させるためにアクセス道路の拡幅や備蓄庫の設置、災害時のライフラインの確保を行うことなどが提案されました。
- ・設計事務所からの発表を受け、各委員から質疑や資料の改善点、活発的な意見などがありました。

2022.05.13 第1回真庭市北町公園のあり方検討委員会 まとめ

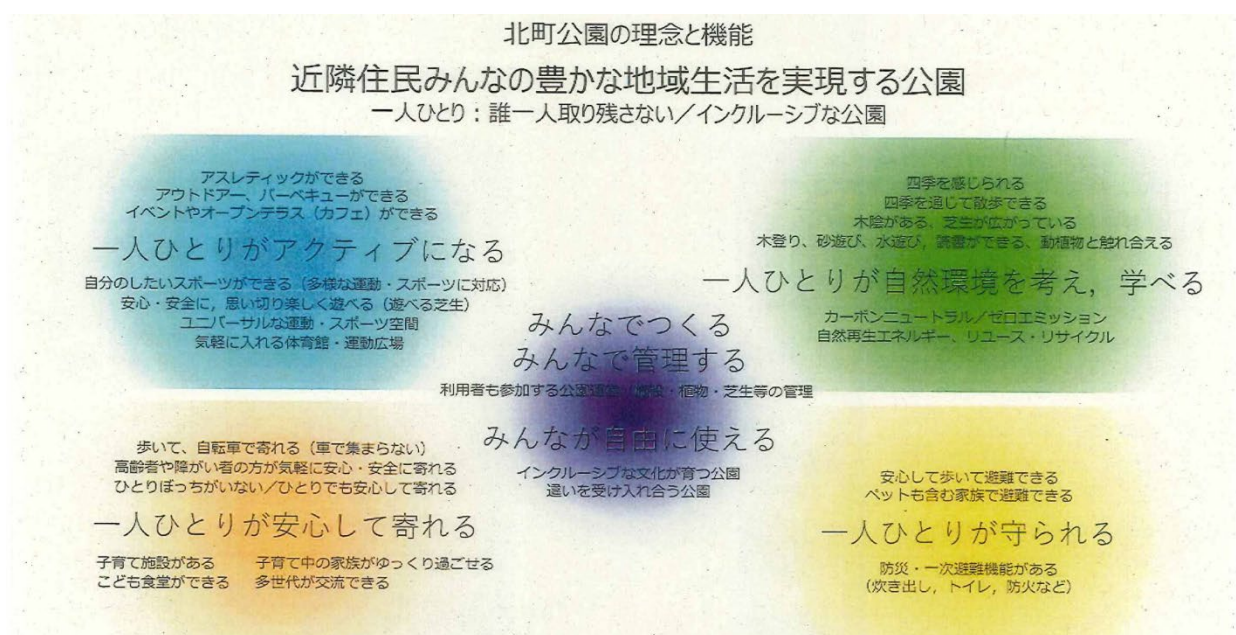
【理 念】 寄りたくなる・集いたくなる・誰かに会える・誰も取り残さない



【考え方】

- 「これは久世にどうしても必要だ！」というものをゼロから考える
- 公園での活動+αの何かが得られる公園を考える (利用目的以外のなにか)
- 多世代の利用を考える
- 市全体のバランスをみて、公園としての機能を考える

【第一回あり方検討委員会まとめ】



【北町公園の理念と機能】

(2) アンケート調査

①調査の目的

北町公園は昭和50年に供用が開始され、園内には久世体育館などの体育施設だけでなく、くせ活き生きサロンなどの児童福祉施設も設置され、長年にわたって地域住民の方々をはじめ、多くの市民の皆様に幅広く利用されています。

しかしながら近年、老朽化が進み、また避難所として防災機能をはじめとする多角的な機能や役割も求められています。

こうした状況の下、北町公園施設のリニューアルを検討するに際し、近隣住民の方々に公園及び体育館についてご意見を募るためのアンケート調査を実施しました。

②実施内容

- ・調査対象：久世地区に住む約 3,000 人にアンケート調査票を配布
- ・調査方法：郵送による調査票送付。回答は記述式及びデジタル式回答による
- ・調査期間：2022 年 12 月中旬～2023 年 1 月 10 日

③回収結果：有効回答数 850 票

④結果の総括

(ア) 回答者の属性

- ・高齢者世帯が約 7 割、子育て世代が約 3 割程度を占めている。回答者は男性が多いが、女性も 4 割程度を占め、ほぼ均衡している。

(イ) スポーツをする習慣と内容

- ・スポーツを習慣にする回答者の割合が約 5 割弱を占める一方で、「ほとんどしない」が約 5 割強を占め、二極化している。取り組んでいるスポーツの内容は、個人でも親しめるウォーキングや体操が圧倒的に上位を占める。

(ウ) 久世体育館と北町公園の利用状況と利用目的

- ・体育館を習慣的に利用する回答者が約 1 割、同じく公園の利用者は **2 割程度**である。公園の利用目的は、「散歩/ウォーキング」との回答が最も多く、また「くせ活き生きサロン」の利用と併せて「子どもを遊ばせる」などの利用も多い。

(エ) 久世体育館と北町公園に係る現状の評価

- ・利便性が高く通過交通のない安全な立地と静かで自然豊かな環境に対して評価が高い一方で、施設の老朽化と陳腐化を不満とする声が多い。

(オ) リニューアルに向けて要望の高い機能と設備

- ・体育館にはアリーナだけでなく、「ジム/トレーニング室」や「フィットネススタジオ・ダンスルーム」の新たな設置と「ラウンジ又は休憩コーナー」、「自販機コーナー」などの利便施設を望む声が多い。
- ・公園には屋外利用が可能なトイレの設置に加えて、「芝生広場」と「屋根付き屋外スペース」の整備を求める要望が多い。
- ・整備コンセプトとしては、「災害に強い避難所」が最も多く、次いで高齢者をはじめ幼い子どもを抱える子育て世代や身体の不自由な人など、全ての人が快適に利用できるような配慮を望む声が多い。
- ・再整備に向けて体育館は競技志向に應えるだけでなく、日常的な健康づくりのために身体を動かす契機や動機を提供できる機能の充実も必要である。
- ・公園には、現状において日常的な利用にある「散歩/ウォーキング」をより快適、便利にする配慮と共に子どもを遊ばせる場として魅力を向上させる工夫をするなど、双方の施設間で相乗効果により利用頻度を高める施設整備が重要である。

(3) 市民ワークショップ

①開催の目的

久世地域一般世帯を対象とするアンケート調査に加えて、自治会、利用者スポーツ団体、子育て世帯からなる参加者が直接、公園再整備のあり方や利用の要望などを意見交換できる場を設けるためワークショップを開催しました。

②実施内容

- ・ 参加者：自治会、利用者スポーツ団体、幼稚園、小中学校保護者等の各関係者約 40 名
 - ・ 実施日：2023 年 1 月 23 日及び 1 月 31 日 19:00~21:00
- ただし 2 日間は異なる参加者により同一プログラムを実施

③プログラム

- ・ 19:00 はじめに・概要説明
- ・ 19:10 進行役等紹介・ワークショップの説明
- ・ 19:30 テーマ①「新しい北町公園でしたいことを話し合おう」
- ・ 20:25 グループ別発表・共有
- ・ 20:40 テーマ②「わたしの活動宣言」
- ・ 20:55 まとめ・おわりに



【ワークショップの様子】

新しい
北町公園を
考えよう！

2023.1.23 [月] 19:00~21:00
1.31 [火] 19:00~21:00

＜場所＞ 真庭市役所 2 階会議室



住んでいる方が使いやすい北町公園を目指し、使い方や遊び方、過ごし方など、いろんな方のいろんな意見を聞き、意見交換をできる機会（＝ワークショップ）を開催しました。ワークショップは2日間にわたって開催。話し合いの中から、北町公園の楽しい未来のタネを探しました。

設計者紹介

流れの説明

会の最初に、
真庭市都市住宅課より開会のご
挨拶と、今回の基本構想策定に
あたっての現状共有と概要説明
をさせていただきました。

続いて、今回の基本構想策定を
請け負う「東畑建築事務所」より、
自社の事例と真庭市での実績を
ご紹介いただきました。

話し合いにうつる前に、進行役のコミュニティデザイナーより、「ワークショップ」についての説明と、今日の流れについて説明してもらいました。

19:00 はじめに / ごあいさつ / 概要説明
19:10 進行役・設計者紹介 / ワークショップとは？
19:30 新しい北町公園でしたいことを話し合おう
20:25 発表・共有
20:40 わたしの活動宣言
20:55 まとめ / おわりに

ワーク わたしの活動宣言

毎と1日中、
北野公園で遊ぶ

子どもの遊び場が
変わったら…
思いっきり遊ばせよう！

子どもたちと
一緒に遊びます！

子どもからお年寄り
まで自然に集まれる
場所になれば…

家族で
ピクニックも楽々

地域と共に
元氣な公園を！

仲の良い家族と
BBQ します

みんなで楽しめ
気軽に立ち寄れる
公園を目指す！

休み時、カフェに
行ってコーヒーを
飲みたい

子どもと一緒に
自然と触れ合う遊び
・体験をしたい

ふらりと
遊びに行きます

親子でいっぱい
遊びたい！

体育館が複合施設に
なったら…たくさん
利用するぞ！

北野マルシェを
中心に地域のみな
や家族で遊びに来る
楽しいイベントを
します

子どもと一緒に
新しい公園内で
スポーツを楽しむ

スポーツの拠点

休み日に子どもと
ボール遊びします

いつまでも元氣で
いられるよう
がんばるゾー

新しい公園内で
スポーツを
楽しみたい

真面目な人たちが
集まり、交流し、
楽しむ公園に
します！

ぶらっと
立ち寄って
子どもと遊ぶ！
たくさん利用したい

再び運動が
できたらいいな

休日子どもと
来てゆっくり
過ごしたい

子どもを連れて
遊びに来たい

ベトナム
グランドゴルフ
野球
(キャッチボール)

卓球をしたり
子どもやお年寄り
と一緒に歩いて
楽しみたいです

運動するゾッ！

いつでも子ども
も楽しくスポーツを
したい

グランドゴルフ
(24ホール取れる
ように・芝コース)

レンタルスペースや
フリースペースで
軽食を作り
販売してみたい

しっかり
利用します

桜、樹木など
の中心が望めれば
良いと思う

広い芝生で
ゆっくり休む

新しくなった公園
で運動して
ダイエットします

動物との散歩を
楽しみたい

みんなで
笑って遊びたい

子どもとたくさん
遊びたい

真庭を夢にはない
魅力いっぱいには
ならないぞ！
(なったらいいな～)

楽しく運動！
ダイエット

趣味を同じくする
人たちのみんな
おしゃべり！

久世保育園を
新しくして
この場・位置に特す

剣道選手
（新しい道場）

新しい公園でいたいことを
宣言してもらいました！

会の最後には、新しい北町公園ができたときにどんなことをしてみたいかを紙に書き、参加者同士で共有しました。それぞれの宣言から、子どもとの時間や、運動の時間、憩いや趣味の時間など、気軽に楽しく公園を使っている様子を思い浮かべることができます。

執行役二名

内



皆さん、意見交換お疲れさまでした。設計事務所は設計や構想づくりのプロかもしれませんが、地元の実情を細部まで把握しきるのは難し、そのため、地域生活のプロである皆さんから出てくる意見こそが、よりよい公営づくりには欠かせません。完成してからイメージも少し湧いてきたのではないのでしょうか。楽しみながら、ぜひ完成まで関わり続けていただけたら嬉しいです。

開催レポート 発行日：2023/2/27 発行：真庭市 都市住宅課

新しい北町公園で話し合おう！

「したいこと」と「気になること」をまとめよう！

5、6人のグループに分かれて、「新しい北町公園でしたいこと」と「ここが少し気になる」というテーマで意見交換（ワーク）をしました。



A 体育館・武道場

スロープのある体育館、外と中の一体化
安心して運動できる。(災害時の避難場
所) 大きな体育館はないといふ

室内バドミントンコート ミニテニスコ
ート バレーコート プール ボールダリ
ング 卓球コート など

車椅子にできるスポーツ

屋上活用(プール、テニスコート、
スクート) スポーツ教室

食生活 重宝化(テニスコート、スポーツジ
ム) 武道(柔道、剣道) ショーを使いたい

体育館と競技場を一体化

バリアフリー(高齢者が利用しやすい)

防災力のある部屋

ダンスとできること(ラウンド等)

体育館の大きさによっていろいろいいか
体育館と競技場を一緒に
体育館はよくなのかな
体育館、日が入ってまじい
体育館・武道場の老朽化
体育館を中学校が活発化しているがど
うなるのか(青森県も運動会に使ってい

B 散歩・ランニング

散歩やジョギングできる
犬の散歩 ランニング
ウォーキングしながらベンチで休む
明るい公園になってほしい
年配も子どもも歩ける遊歩道 歩者分離
夜暗い(照明・防犯灯)
ペットが入れるか(犬の散歩など)
座れるところほしい

C イベント・活動

マルシェ 防災イベント
野外コンサート ものづくりイベント
花見 盆踊り・お祭り 健康体操
いきいきサロン 茶話会
音が出せるところ (木に囲まれているなど)
来店イベントとコラボ イルミネーション
いきいきサロンの今後 雨天時の利用
使う人が限られている (子どもが大きくなってから利用できない)
自由なスペースが少ない

D 広場

グランドゴルフ キャッチボール
 短距離(野球・テニス等) 大人数で遊
 べる。公園や学校でよく行う。ダンス・パー
 芝生広場 遊ぶべき広がりがある
 アスレチック広場(多世代)
 ベンチがたつたところ 大人と子供の遊
 びがたが異なる場所がある
 ニューゲーム
 キックボード 競速式タイプ 遊んで倒
 レック・クワイクリミング バックパッカー
 フットボール 水の中を泳ぐ水泳 ビックワ
 ムの池。ミニサッカー
 芝生で遊べるわんちゃん ピガークー
 ペタング 網球 ラジコンコース
 (他の家族) BBQ キャンプ
 ドラゴン(動物 OK)
 パパルク・ジョーキング
 花壇 農産物体験
 雨でも使える(屋根付き)

晴れが使用できない
 噴水が使用できるスペースも使っている

5. 4. 11

自然

生き物が学べるといういい 虫とり
カフェ (子連れOK・テラス席・
木の下のベンチ) ヒトツボ
木の下ベンチで昼寝 木のおいが
光が入って気持ちいい
きれいな夕日をゆっくり観たい
桜・イチヨウを残したい
日陰がある程度ほしい
木や植物がたくさんある

落ち葉が気になる 虫が多い
高い木の葉が落ちてくるのが心配
クヌギは好きですって嫌い(ケヤキはOK)
大きな木(クヌギ等)を残す
ためにどうしたらいいか
どんぐりの木の横っこが通りに上っている

※文字の大きさは意見の数を表しています

F 子ども

遊具で遊べる 自然と触れ合える
子どもたちの居場所 体験学習

水遊び プール（小学生の水泳記録会）
子どもが安心して遊べる広場
芝生の上で寝て散歩した 砂場遊び
ベビーカーで散歩できるコース
教訓後児童会クラブ 中高生が集まれる
学生センター（学生・若者の居場所）

子どもが遊べる場所が少ない
触れ合う遊具がない（少ない）
芝生が少ない（子どもも遊べる）

C. 讨论 与 总结

道路・駐車場
 広々とした駐車場
 駐車場で映画を観る
周辺の道路が狭い
 子どもの通学路にも配慮してほしい
駐車場がせまい
 駐車場の確保はできそうか
 緊急車両が入りにくい

其他

ユ・ソの抱

総合的なスポーツができる場に
文化施設もあるといふ（井戸・緑帯）
20分程度でバス（車庫）

経食が食べられる

新しうといふ機能を確保するのを優先
してほしい 久保野を管理する
自転車専用道路 地域の歴史がわかる
シンボリックな時計 ワークスペース
自然エネルギーの活用（SDGs）
防災トイレ 純然と十分な数のトイレ

友宮公園との共有

西側の子ども園や市営住宅などあるの
が
トイレはどうなるのか

プール 観光客向け7億円向け？

騒音・ゴミ問題 看板をどうにか
デスコート（2画）を預けようか
段差をどうするか（バリアフリー）

話し合いの様子

【ワークショップ報告ニュースレター】



【ワークショップまとめイラスト】

④意見のまとめ

当日のワークショップで設定された「テーマ① 新しい北町公園でしたいことを話し合おう」において、「新しい公園でしたいこと」と「気になること」のふたつのお題に対する、参加者から述べられた主な意見を下表に示します。

	新しい北町公園でしたいこと	気になること
体育館 武道場	・体育館と武道場の機能を一体化。 ・運動以外の文化的用途も入れてほしい。 ・冷暖房を完備してほしい。 ・子どもたちが勉強できる環境の整備	・久世体育館、典武館とも設備が古い。 ・観客席の角度が急で怖い。
散歩 ランニング	・外周を走れるランニングコースを整備。 ・犬と歩けるスペースがほしい。 ・コースの途中に休めるベンチがほしい。 ・ゆっくり散歩できるようにしてほしい。	・散歩コースで犬のフンが放置されていて足元を見て歩かないといけない。 ・ペットのみならず人の散歩道がほしい。
イベント 活動	・BBQ やキャンプ、ビアガーデンがしたい。 ・防災イベントを行いたい。 ・マルシェをもっと活発的にしたい。 ・プールパーク、イルミネーション	・公園や地域周辺からプールがなくなってしまったことへの対応を考えてほしい。
広場	・くつろげるスペースが欲しい。 ・公園を芝生にしたい。 ・半屋外・屋外の2種のスペースが欲しい。 ・パブリックビューイングがしたい。	・遊具が古い。魅力的な遊具がない。 ・段差が多すぎる。 ・公園が全体的に昼でも暗い。夜は真っ暗。 ・噴水が使われていない。
自然	・桜とケヤキ、イチョウは残したい。 ・公園に生息する生き物たちのためにも自然は極力残してほしい。 ・公園全体として植栽による環境改善。	・落ち葉の処理が大変。肥料として活用するなどの検討が必要。 ・大きな木々が多すぎて公園が暗い。 ・木の根っこが駐車スペースの妨げになる。
子ども	・活き生きサロンの機能を施設が複合化される際に入れてほしい。 ・子どもたちの体験学習の場がほしい。 ・小学生から高校生まで集まれる場の提供。	・子どもが遊べる場所が少ない。 ・通学路で公園内を通って行けるようにしてほしい。
道路 駐車場	・広い駐車場が欲しい。 ・公園周囲の道路を拡幅して歩車がお互い安全に通れるようにしてほしい。 ・歩車分離	・駐車台数が少ない。 ・公園周囲の道が狭い。 ・違法駐車されている。 ・朝の子どもたちの通学時が危ない。
その他	・なるべく多くのきれいなトイレが欲しい。 ・公園内にカフェ・飲食可能な場が必要。 ・Wi-Fi の環境整備 ・地産地消を促進させるカフェ。 ・防災を意識した公園にしたい。 ・公園でも球技が出来るように整備。 ・近隣公園として近隣の住民が今以上に使いやすい公園にしたい。 ・幅広い世代が交流できる拠点にしたい。	・久世保育園は残してほしい。 ・上記の保育園の邪魔になるなら他の施設はいらない。 ・屋外トイレが1か所しかない。 ・トイレをきれいにしたい。 ・利用できる人たちが限られている。 ・高校生の利用は少ない。

【ワークショップ参加者の意見まとめ】

4. 公園整備におけるコンセプト及び整備方針

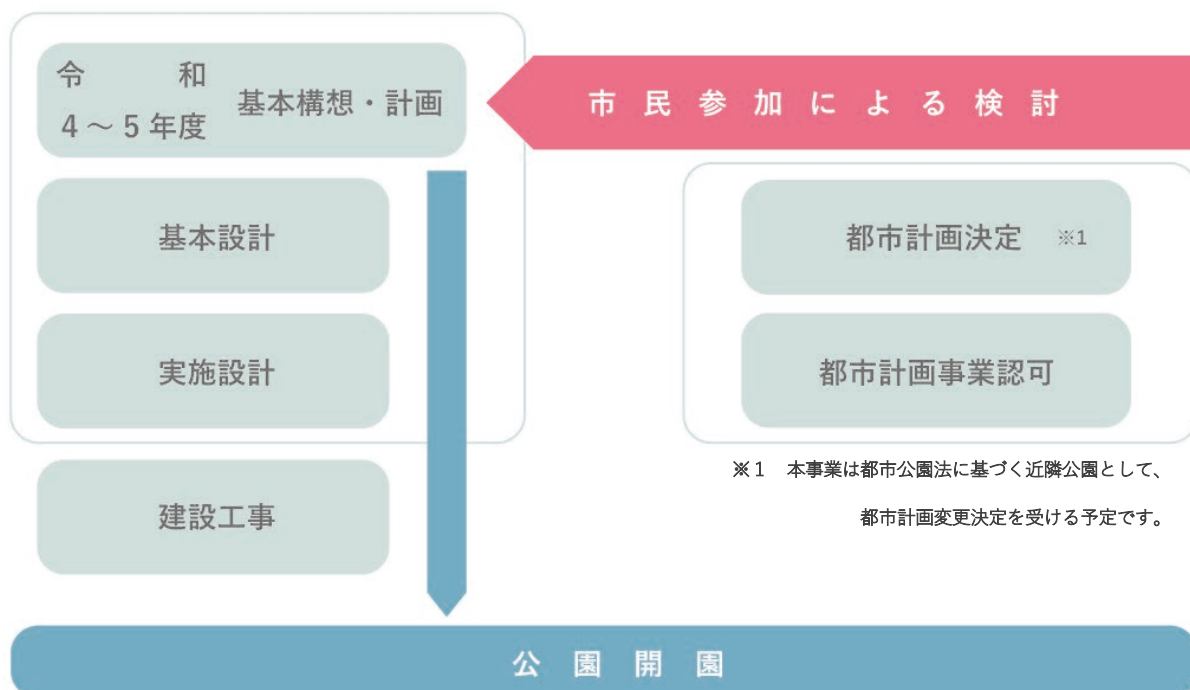
(1) コンセプト・整備方針策定から公園開園までの流れ

「検討委員会」では特に近隣公園として、広域ではなく、地域のためにある公園とする必要性が上げられました。さらに防災面の充実や、様々な使い方が出来て安全な芝生広場を設けること、周辺の宮芝公園などとの関係性も踏まえながら久世ならではの公園としていくことなどが重要であるとされました。また市民参画の重要性についても議論がなされました。

「遷喬小学校5年生の発表」では高齢者の方や外国籍の方、障がい者の方のほか、植物や生き物に対する配慮が特徴的で、今ある木を大事にすることや、将来の環境や防災に対する配慮を平時から準備することの重要性が上げられました。

「アンケート調査」や「市民ワークショップ」では新しい施設は過大なものとせず、地域にふさわしい施設とすること、スポーツだけではなく様々な活動に使える多様な場をつくることが重要だと意見がありました。また子育て支援の充実のほか、子どもが勉強や遊びにも使えること、気軽に訪れて気ままに過ごせることなど、日常の一部となることが望まれています。

本章では「検討委員会」や**市民からの意見を反映し、整備方針とコンセプトを策定**します。基本構想・基本計画で定めたコンセプト等は今後公園開園までの計画・検討に引き継ぎ、市民意見が十分に反映され、**多世代が訪れにぎわう公園**を実現します。



※1 本事業は都市公園法に基づく近隣公園として、
都市計画変更決定を受ける予定です。

【公園開園までの流れ】

(2) コンセプト・整備方針の策定

「検討委員会」や「市民ワークショップ」等で得られた意見や提案を集約し、相互に共通する意見や考え方をまとめることで、土台となる「**インクルーシブ＝共生**」の理念及び「**スポーティ/アクティビティ**」「**防災/安心**」「**自然/環境**」の3つのキーワードを抽出しました。

		検討委員会	遷喬小学校 の発表 「ふれあい公園」 「みんなの公園」 「にここ公園化計画」	アンケート調査	ワークショップ
		寄りたくなる、集いたくなる 多様な人 一人ひとりアクティブ 会話がはずむ 近隣公園 多世代交流 誰も取り残さない インクルーシブ バリアフリー ユニバーサル 車椅子利用 きれいなトイレ 徒歩で来やすい 誰かに会える 自転車で来れる	日陰でみんなが休める 障がいのある人とない人が接する 誰でも来れる だれもが差別なく快適 ゴミ箱 おとなも運動が出来る 障がいの者の体験 外国の人も来れる 点字ブロック 多言語で案内 掲示板 段差をなくす 屋外トイレ 世界中の言葉のポスター	個人で楽しい運動 障がいの者スポーツ 幅広い世代交流 きれいなトイレのある ラウンジ きれいな更衣室 小学生から高校生まで集まれる	気軽に入ることのできる すべてのひとが快適 段差のない バリアフリー きれいなトイレ 障がいの者トイレ 車椅子スポーツ ユースセンター
インクルーシブ＝共生	スポーツ・アクティビティ	運動 健康運動 コンパクトにまとめた体育館 スポーティ 気軽に運動 活発に活動	いきいきサロン 噴水広場 ミニゴルフ 体育館 高齢者も運動 保護された動物 老人ホーム 病院	文化用途もある パレー 音響設備 アリーナ バドミントン 会議室 卓球 ダンスルーム ジム、フィットネススタジオ パブリックビューイング 勉強する場所がある こども会のイベント こどもを連れていきやすい おむつ交換スペース 授乳室 日替わり教室がある 親子クラブ	学習スペース 文化施設 武道 きれいな体育館、武道館 バドミントン テニス ボッチャ スポーツ教室 屋上活用 ベビーカーで散歩 おむつ替えなどできる こどもが安心して遊べる 水遊び 魅力的な遊具
	様々な場所	自由に使える アウトドア ベンチのある 広い芝生広場 健康器具 カフェのある アスレチック パーベキュー 周遊路 イベント みんなでつくる、管理する サポーターがいる 多様な運動 NPO やリーダーを育てる	たくさんベンチ けがをしない芝生広場 高麗芝 こども園	雪の時期などでも活動できる 屋根付き屋外スペース 芝生広場 ベンチがある カフェ ワークスペース マルシェ 高学年でも使える場所 雨天でも利用できる 犬と歩けるスペース 散歩、ウォーキング	マルシェ スケボー BBQ アスレチック広場 遊べる丘 雨天で使える屋根付き広場 グラウンドゴルフ 散歩・ジョギング 音の出せる場所 犬の散歩 芝生広場 日常的に健康づくりができる 体験学習 キャンプ 盆踊り、お祭り いろんなイベントがあるドッグラン
	防災・安心	防災 炊き出し家族でペットも連れて避難 一人ひとりが守られる 水害の対策 一時避難機能 電力を確保でき適切な備蓄 防災機能を備えた体育館 避難場所 イイベント 防火水槽や防災設備 駐輪場、駐車場しっかり確保 安心して寄れる	防災グッズ 防災倉庫 災害時に誰も取り残さない 遊具が避難器具になる Wi-fi ベッドになるベンチ 発電する遊具 地域の人が安心安全に暮らす 安全に楽しめる 掲示板	災害特化設備 屋外トイレ 災害に強い 安全な構造の体育館 地域のシンボルとなる体育館 あたたかみのある体育館 暗くない 広い駐車場 歩車分離 交通量の少ない 死角がなく安全 防災イベント	安心して避難 防災設備 災害に強い 十分な駐車場 照明や防犯灯 安全な歩車分離 広い道路 子どもが安全に遊べる広場 明るく安全な場所 周辺の道路拡幅 通学路への配慮 防災イベント
	自然・環境	生き物や 歩いて楽しい 散歩できる 多様な自然 自然がいっぱい 立派な木があり、木陰のある 四季を感じられる 木登りができる いい環境 宮芝公園と役割分担 学び 落ち葉集め 環境を考え学べる 動植物と触れ合える 環境配慮 大きな屋根に太陽光パネル 自然再生エネルギー SDGs カーボンニュートラル ゼロエミッション 蓄電池のある コンパクトな施設 リユース・リサイクル 伐採樹木の活用 ウッドチップ 活用 活き生きサロンを残し活かす	ツタのアーチがある 花壇 キノキがある もみじがある 自然豊か 虫と触れ合える どんぐり、松、桜を植える カブトムシやクワガタがとれる 畑・ビニールハウスがある 感情が豊かになる ミニ植物園、ミニ動物園 花木たくさんで二酸化炭素をすう 森林浴 空気清浄効果 環境にもよい バイオマス発電 風力発電 屋根に太陽光パネル 木の遊具をつくる	ある程度の日陰 緑豊かでのんびり 自然のなかで食事 たくさんの植物 環境が良い 夏に清涼感の得られる 花壇 静かで落ち着きのある 花見 ピクニック 自然を感じる体験型イベント 体験学習の出来る 虫取り 生き物がいる どんぐりが拾える ソーラー発電設備 植栽が残る	みどりが多く静か 木のおい 自然に触れ合える ピオトープ カフェ・軽食 ベンチ 噴水 芝生の上で散歩 日陰がある 生き物が学べる 体験学習 農業体験 虫取り 適切な落ち葉の処理 自然エネルギーの活用 SDGs 植栽による環境改善 コンパクトに機能をまとめる くすのきは残してほしい 大きな木が残る サクラ・イチョウの存置

※ひとつのイベント内で意見の多かったものを太字、その中でも他のイベントで出た意見と共通するものを大きな文字としています。

【集まった意見等のグルーピング】

インクルーシブ＝共生の理念を土台とする3つのキーワード「インクルーシブ/スポーティ」「防災/安心」「自然/環境」と、北町公園の立地や特性を踏まえ、新しい北町公園づくりのコンセプトと整備方針を次の通り定めます。

【基本コンセプト】

「寄りたくなる・集いたくなる・誰かに会える・誰も取り残さない公園」

様々な運動や多彩な活動、豊かな自然に触れられ、誰一人取り残さず、自分の居場所を見つけられる、地域生活に根付いたインクルーシブで交流の生まれる公園を目指します。



整備方針

スポーティ / アクティビティ

誰も取り残さず、様々な運動や活動があふれたみんなの公園

- ・誰もが気軽に使うことができ、現在の北町公園で出来るスポーツのほか、様々な運動や活動でにぎわうスポーティな公園
- ・子どものための空間が充実しており、子育て世代が親子で楽しめるほか、地域で子どもを守り育てることのできる公園
- ・屋根付き広場や芝生広場、遊具のある広場など、多様な場所で一人ひとりがアクティブに活動でき、自由に使える公園
- ・地域住民が整備プロセスに関わり、愛着をもってつくる、みんなでつくり管理する公園

防災 / 安心

平時も災害時も地域住民を守る、安心して利用出来るみんなの公園

- ・明るく安全で日常から一人ひとりが安心して利用でき、「もしも」のときに集まれる公園
- ・幅広いアクセス道路や駐車場・駐輪場の十分な確保、徹底した歩車分離など、使いやすく、安全な公園
- ・防火水槽や備蓄倉庫など、防災時に利用できる設備が整備された公園
- ・Wi-fi や防災ベンチ、防災遊具など日常利用しているものが災害時にも利用できる公園
- ・多様な人々に配慮があり、災害時に誰も取り残さず、一人ひとりが守られる防災時の活用が出来る公園
- ・「もしも」に備え、普段から防災時の活用方法を学べるイベントなどの運用がある公園

自然 / 環境

自然の移ろい・美しさを感じられ、環境への学びのあるみんなの公園

- ・今ある樹木や生き物を残し、たくさんの樹種や花で溢れ、静かで四季を感じられる多様な動植物がいる豊かな公園
- ・木育など、一人ひとりが自然環境を考えられ、体験学習などにも使える、自然の学びのあり、感情が豊かになる公園
- ・再生可能エネルギーや自然採光、自然通風を活用した環境に配慮した優しい公園
- ・真庭産材のベンチや内装材、リサイクル材などを活用した地域の特徴を感じられる公園。

5. 施設整備計画

(1) 土地の利用方針

① 新しい北町公園への導入機能

・整備方針を踏まえ、園内に導入する機能は以下を想定します。

- ア) 体育館機能
- イ) 武道館機能
- ウ) 子育て支援機能
- エ) 遊具機能
- オ) 屋根付き広場機能
- カ) 公園機能（広場など）
- キ) 防災機能
- ク) 駐車・駐輪機能
- ケ) 自然を感じられる場所、機能
- コ) コミュニティ機能
- サ) 自然環境を生かした設備、機能
- シ) その他

※ライン部分は新体育館として一体整備を想定しています。

スポーティ / アクティビティ

誰も取り残さず、様々な運動や活動があふれたみんなの公園

- 誰もが気軽に使え、様々な運動や活動でにぎわうスポーティな公園
 - ▶ 久世体育館の「体育館機能」
 - ▶ 典武館の「武道館機能」
- 親子で遊べ、地域で子どもを守り育てることのできる公園
 - ▶ くせ活生きサロンの「子育て支援機能」
 - ▶ 遊具機能
- 多様な場所で一人ひとりがアクティブに活動でき、自由に使える公園
 - ▶ 市民要望の多い「屋根付き広場機能」
 - ▶ 公園機能（広場など）

防災 / 安心

平時も災害時も地域住民を守る、安心して利用出来るみんなの公園

- 防災時に利用できる設備が整備された公園
 - ▶ 防災機能
- 駐車場や駐輪場が十分に確保され、災害時にも機能する公園
 - ▶ 駐車・駐輪機能

自然 / 環境

自然の移ろい・美しさを感じられ、環境への学びのあるみんなの公園

- 多様な動植物がいる豊かな公園
 - ▶ 自然を感じられる場所、機能
- 木育など環境への学びがある公園
 - ▶ コミュニティ機能など
- 環境に配慮した優しい公園
 - ▶ 自然環境を生かした設備、機能

【整備方針と導入機能の関係】

② 計画可能な施設規模

・都市公園法により、2.4 ha の北町公園に計画可能な施設規模は以下の通りです。

※その他法令等については参考資料（3）を参照

原則	公園施設として設けられる全ての建築物	建ぺい率 2% → 480㎡
施設毎の特例	休養施設、運動施設、教養施設、災害応急策に必要な施設、公募対象公園施設	+10% → 2,400㎡
	屋根付き広場、高い開放性を有する建築物等	+10% → 2,400㎡
※仮設公園施設の特例 建ぺい率 +2% 建ぺい率 最大 22% → 5,280㎡ 【建設可能な施設規模】 (2.4haの場合)		

③ 配置計画の検討方針

- ・現在敷地に分散している久世体育館やくせ活き生きサロン、典武館の各施設は「体育館機能」「武道館機能」「子育て支援機能」「防災機能」「コミュニティ機能」をもつ**新体育館として集約**し、利便性の向上や外部空間の有効活用を図ります。
- ・公園内の認定こども園は北東部分に敷地を確保するものとします。
- ・車両は市道「鍋屋・野白線」にて西側からのアクセスを基本とし、敷地南西側及び認定こども園の付近への駐車場配置を基本とします。
- ・周辺住宅への**日影を配慮した配置**とします。
- ・新体育館配置の案により、必要に応じて工事中に代替施設の活用を検討します。
- ・既存の樹木は**最大限存置**させる計画とします。
- ・既存保育園の敷地、市営北町住宅の敷地の一部は**将来公園との一体活用**を検討します。
- ・久世地域の年間降水量の多さに配慮し、アンケート調査やワークショップなどで要望の多い**屋根付き広場等の施設配置**を検討します。
- ・その他、市民要望の多い水場や遊具の設置を検討します。
- ・施工ヤードの確保のため、駐車場や広場、テニスコートを適宜活用し、周辺道路へ影響を与えない計画とします。

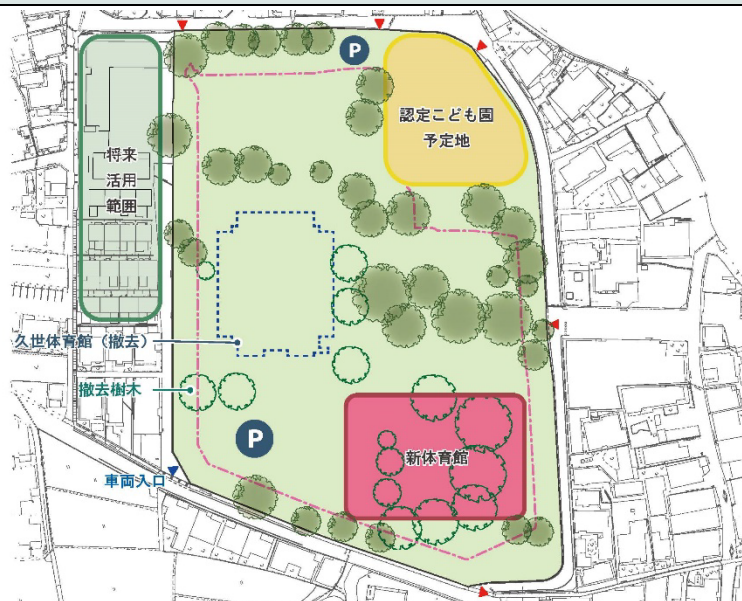


【配置計画の与条件】

④ 配置比較検討

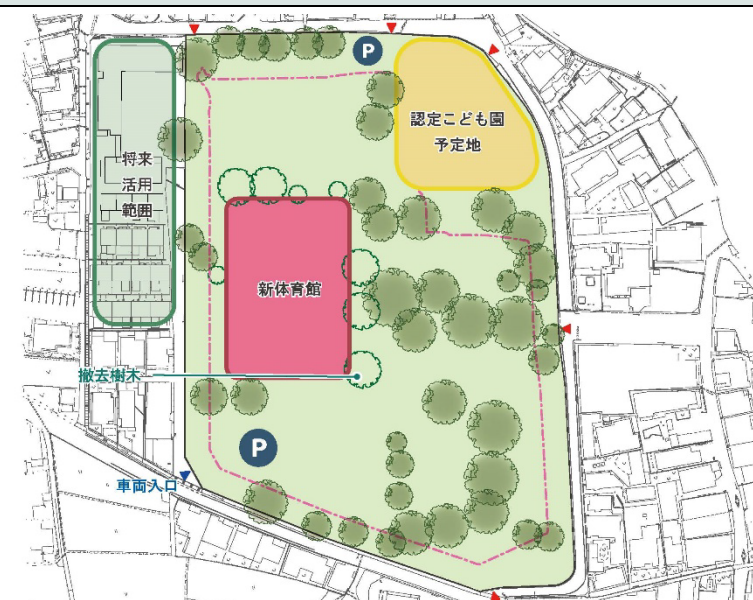
前章までの整備方針、配置検討方針に従い、特に周辺環境への影響が大きい新体育館の配置について比較検討を行います。駐車場の必要台数や配置は、本章3節も踏まえ、引き続き検討します。

A 案 南側配置



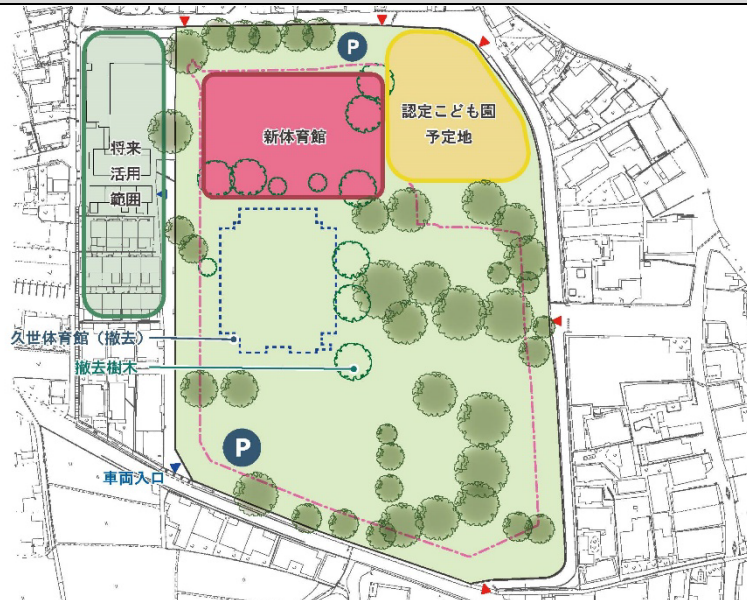
継続利用	○	建設工事中、久世体育館の利用可能
施工ヤード	○	南東側でまとまったヤードの確保が可能
日影	○	周辺住宅やこども園への影に配慮しやすい
動線	○	市街地、駅や小学校からアクセスしやすい
周辺環境	△	南東側住宅地への壁面の圧迫感が懸念される
総合評価	○	日影の影響が少なく、動線計画に優れる

B 案 西側配置（既存と同じ配置）



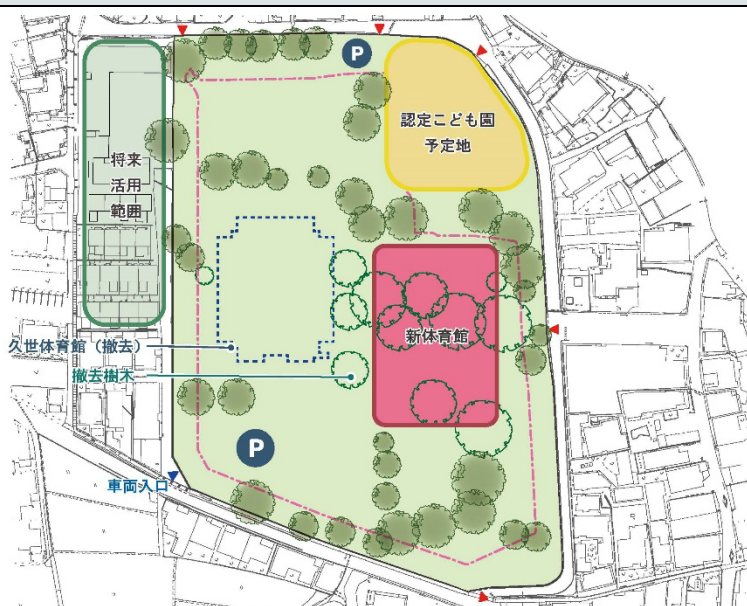
継続利用	△	解体工事、建設工事の為、久世体育館の利用不可
施工ヤード	○	南西側でまとまったヤードの確保が可能
日影	○	周辺住宅やこども園への影に配慮しやすい
動線	○	公園の中心に位置する
周辺環境	○	周辺環境への影響が少ない
総合評価	○	施工中の体育館が利用できないが、周辺住宅や既存樹木、こども園に対する配慮が可能

C 案 北側配置



継続利用	○	建設工事中、久世体育館の利用可能
施工ヤード	△	ヤードの確保や工事車両の整理が困難
日影	△	北側住宅地に対する日影が懸念される
動線	△	市街地、駅や小学校からのアクセスから最も遠い側への配置
周辺環境	△	こども園に近く壁面の圧迫感が懸念される
総合評価	△	周辺住宅地やこども園に近接し、人・車両とも動線計画が困難である

D 案 東側配置



継続利用	○	建設工事中、久世体育館の利用可能
施工ヤード	○	南東側でまとまったヤードの確保が可能
日影	△	こども園に対する日影が懸念される
動線	△	小学校からのメイン動線の正面を防ぐ配置
周辺環境	△	こども園に近く壁面の圧迫感が懸念される
総合評価	△	周辺住宅地やこども園に近接し、近隣小学校から公園へのメイン動線を塞ぐ

A 案の南側配置、B 案の西側配置の場合は新しい認定こども園や周辺住宅、また既存の樹木など環境への影響が少なく優れているといえますが、B 案の既存体育館と同じ位置への配置となる場合は、体育館の利用できない工事期間中の利用への対応が必要となります。

⑤ 北町公園のエリア

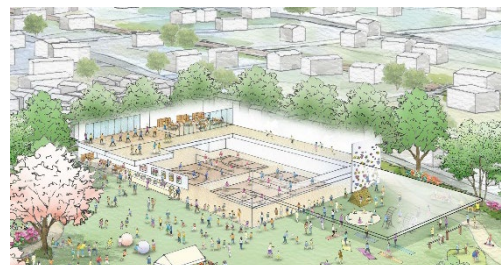
①②③④を踏まえ、新しい北町公園のエリアを次のように想定します。



【エリアイメージ】

【スポーティエリア】

- ・アリーナは公園の中心に配置し、多目的な活用を想定します。
- ・屋根付き広場を雨天時でも利用出来る広場として計画します。イベント時や災害時の利用に配慮し、新体育館のアリーナや「うんどうひろば」に隣接した配置を検討します。



【スポーティエリアイメージ】

【多目的活用エリア】

- ・丘状の広場など、多様な子どもの遊び場としての環境づくりを検討します。
- ・イベントやオープンテラスなど、多目的に活用出来る場を検討します。



【多目的活用エリアイメージ】

【子育て・まなびエリア】

- ・子どもや親子の支援・交流スペースとして、認定こども園など北町公園内の施設や場所と連携し、一体的に活用出来る配置とします。
- ・既存樹木を極力存置し、木育など環境へのまなびがあるエリアとして整備します。修景や使い勝手、季節感、安全性にも配慮し、バランスよい配置、樹木の選定を行います。



【子育て・まなびエリアイメージ】

(2) 新体育館の機能と想定規模

①実施種目

現在実施されている競技種目のほか、各種ニュースポーツやレクリエーションスポーツ、イベントにも対応できる規模を検討します。

②施設の機能と想定規模

市内の既存体育館施設との役割分担を踏まえ、市民の日常的なスポーツ活動や健康づくりの拠点とするとともに、地域の大会やイベントが開催できるような施設とします。また市民のスポーツ活動拠点としての整備を基本としながら、災害時の避難所として活用するため、空調設備の設置や空調効率を考慮した適切な気積の確保を検討します。

【競技部門・観覧部門】

ア) アリーナ

- ・部活動やサークル活動のほか、学校行事や地域イベント、健康活動などの一般利用にも提供することを想定
- ・平面規模は公式規格のバスケットコート2面のレイアウトを基本し、災害時の指定避難所として支障のない大きさを確保
- ・スポーツ以外の利用や避難所としての機能を考慮し、空調設備の付帯を検討
- ・天井高は、部活等の利用に配慮するほか、空調効率の最大化を図り、周辺への圧迫感考慮し検討
- ・観客席は **2 階部分に固定席**で設置し、長辺に各 1 列の 150 席程度を確保することを検討
- ・ウォーミングアップや健康・体力づくり、雨天時や冬季にも活用できるランニングコースの併設を検討
- ・ステージは多目的な活用を想定し、仮設による設置を検討
- ・災害時には避難所となることを踏まえ、物資搬出入のアクセス経路、出入口を確保
- ・放送室はアリーナに隣接するほか、救護室の併用など多目的活用を検討

イ) サブアリーナ（武道場）

- ・柔道場、剣道場として 2 面、空手場として 3 面を設置出来る広さを想定
- ・柔道場の畳は 1 面分を固定とし、その他は可動式としてフレキシブルな利用に対応
- ・多目的利用を想定し、分割・統合の可能な空間として計画
- ・フィットネスやダンスなど、多様な健康増進プログラムへの対応も想定し、防音仕様・音響設備を検討
- ・災害時の避難スペースとしての活用を想定

ウ) 器具庫

- ・アリーナ面積の 15%程度を目安として確保

エ) 更衣室・シャワー室

- ・男女別に整備し、車いす利用や親子利用にも配慮した誰もが利用しやすい更衣室を整備
- ・多目的更衣室の整備を検討

【管理部門】

ア) 事務所

- ・受付スペース、応接スペースを確保
- ・利用者、管理者双方に使いやすい配置

イ) 給湯室

- ・競技部門や子育て部門など、複数部門の共用での使用を想定し、独立した室として整備

ウ) 救護室

- ・会議室や放送室など、他室との併用についても検討

エ) 機械室・設備室

- ・必要最小限の設備とし、メンテナンス性やランニングコストにも配慮

オ) 倉庫・防災倉庫

- ・新体育館はくせ活き生きサロンや典武館が統合されるが、必要最小限の倉庫となるよう計画し、コスト縮減に努める
- ・避難所として、災害発生時の応急・復旧に必要な備品・資機材を保管する防災倉庫を計画
- ・防災倉庫は外部に搬出入トラックが横付けできるような配置

【子育て支援部門】

ア) 幼児室・授乳室・親子室

- ・くせ活き生きサロンの利用実態を鑑み、親子の支援・交流スペースを十分に確保
- ・安全性に配慮した屋内遊具など、親子が交流しながら楽しく運動できる設備・器具を検討
- ・幼児室に隣接した授乳室の設置
- ・託児スペースとしての利用も想定
- ・こども園などとの連携にも配慮したゾーニング計画
- ・こども用トイレや親子トイレの設置を検討
- ・災害時には妊婦や幼児を抱える親など、要配慮者が避難できるスペースとして想定
- ・競技部門等から独立し、単独利用が出来るよう外から出入り出来る配置計画

イ) 調理室

- ・調理室をこども連れ以外の利用でも可能な配置とし、多様な市民活動に対応

【共用部門】

ア) エントランスホール・ロビー・ラウンジ

- ・様々な目的で集まる利用者の談話・交流・飲食可能な休憩スペースとして利用できるゆとりのあるスペースを確保
- ・スポーツ情報、展示なども含めた情報発信・市民活動スペースを適宜設置
- ・木育や環境学習に供するスペースの確保を検討
- ・バリアフリーに配慮し、エレベーターの設置を検討

イ) 会議室

- ・アリーナの控室としても活用するほか、市民活動スペースとしての利用など、幅広い用途で利用できる会議室を整備
- ・災害時には感染者隔離スペースや関係期間運営スペースなどとして活用
- ・可動間仕切りにより多様な使い方ができる計画
- ・鏡の設置などによりフィットネスやダンスなど、健康増進プログラムへの対応も想定

ウ) トイレ

- ・外部から利用出来るトイレの設置も検討し、体育館閉館時や災害時の利用にも配慮
- ・車いす使用者に配慮した多目的トイレ設置のほか、性的マイノリティの方への対応も検討

【その他】

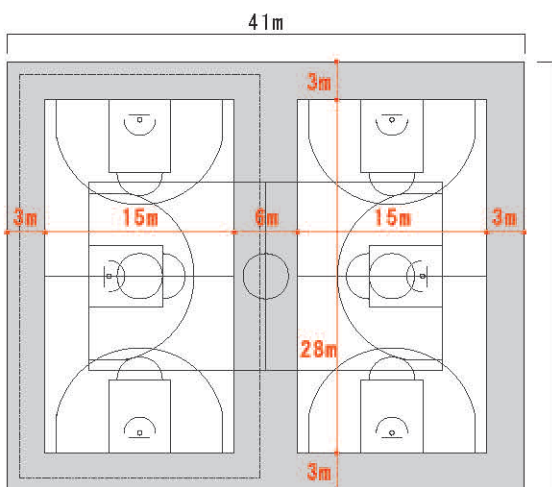
ア) トレーニング室

- ・市民の健康・体力の保持増進を目的とし、各種トレーニングマシンのほか、ストレッチなどが可能なスペースを検討

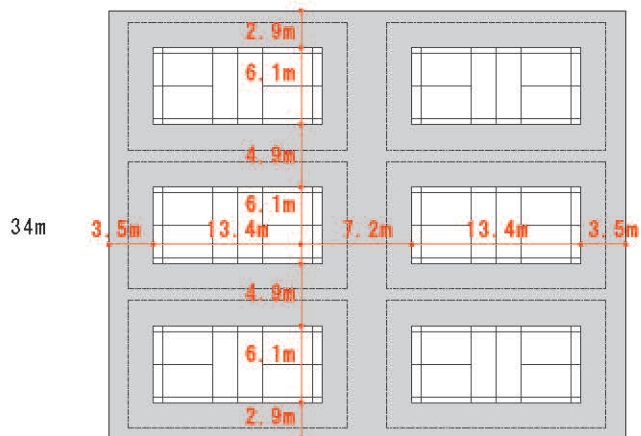
③コートレイアウト

新体育館のメインアリーナ、サブアリーナでは下図を想定しています。

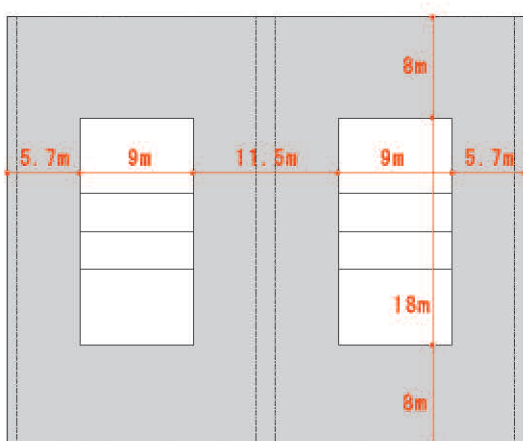
ア) アリーナ



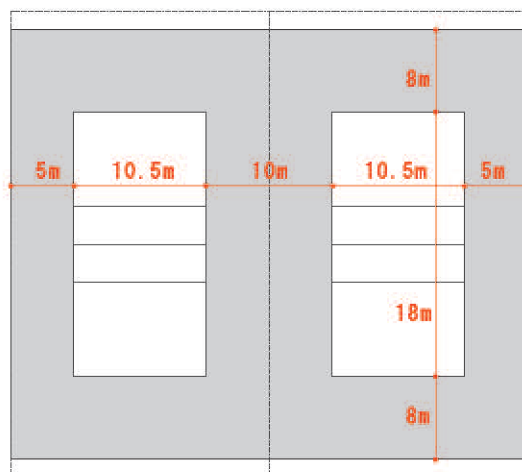
【バスケットボールコート 2面】



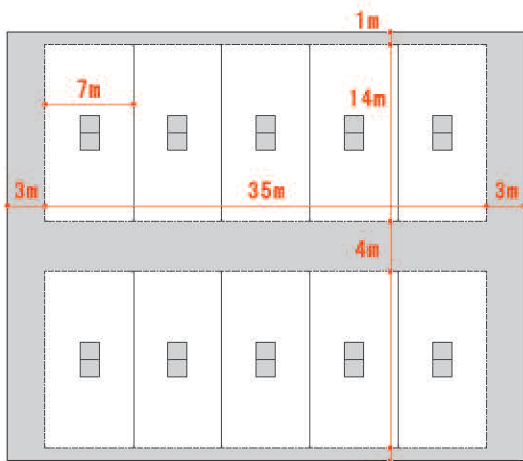
【バドミントンコート 6面】



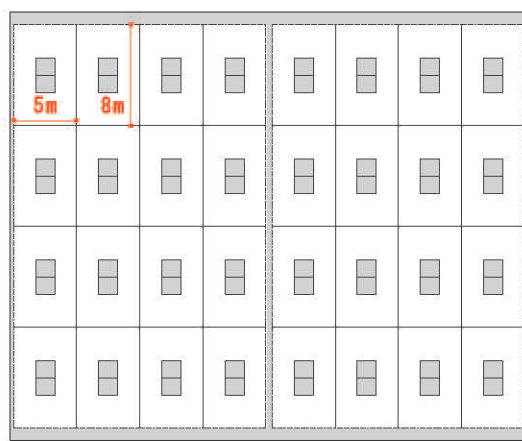
【バレーボールコート（6人制） 2面】



【バレーボールコート（9人制） 2面】

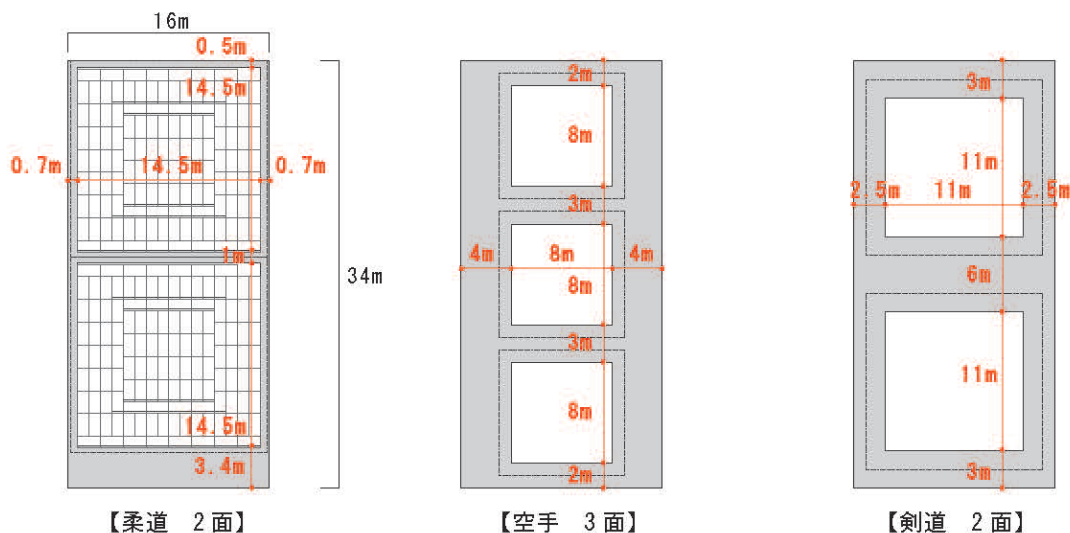


【卓球コート（国際基準） 10面】



【卓球コート（練習最大） 32面】

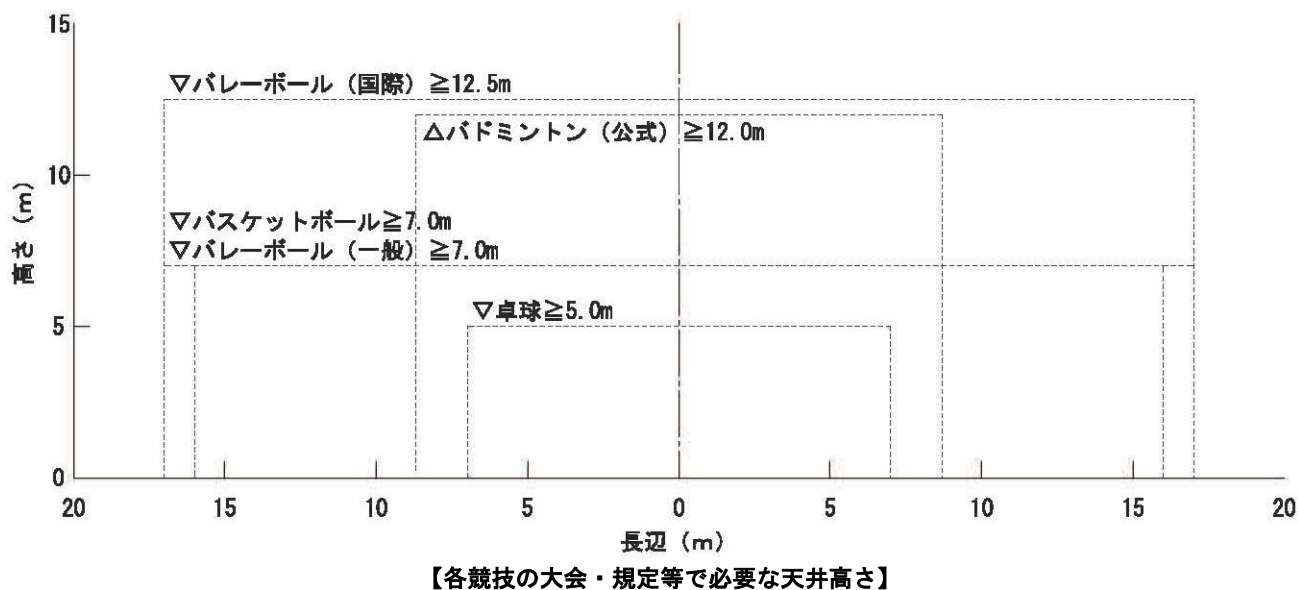
イ) サブアリーナ



ウ) 競技に必要な天井高さ

久世体育館で利用される競技に対応できる天井高さの確保を検討します。

公式大会ではなく部活や社会人サークルなどでの利用に配慮した、適切な天井高さを確保します。



(3) 駐車場の考え方

①駐車場の整備方針

- ・現況調査（2-(5)-③久世体育館の利用状況）より、大会やイベント等の特に利用者数が増加する日を除くと、**夜間の利用者**がもっとも多くなっています。
- ・体育館に必要な想定台数を踏まえ、**適正な公園利用車駐車場の整備**を検討します。
- ・**送迎に十分な車寄せ**を確保します。
- ・現況の駐車場は保育園の送迎にも利用されていることから、新しい認定こども園についても送迎に配慮した駐車スペースの確保と動線計画を検討します。

②必要駐車台数の算定

【必要駐車台数の算定方法】

以下の方法により算出します。

$$\text{必要駐車台数} = \text{最大利用人数 (Ua)} \times \text{自動車分担率 (Rc)} / \text{平均乗車人数 (Pa)}$$

ア) 最大利用人数 (Ua)

- ・体育館の利用データにより体育館の同時利用の最大人数は 100 人程度です。
- ※年間最大利用人数は大会やイベント時に 100 人以上となるが、利用日数が限られているため、変数としては不適とし、広場臨時駐車場の活用を検討する。

イ) 自動車分担率 (Rc)

- ・本業務において実施するアンケート調査〈問 10〉主な交通手段の回答に基づいて「車」の割合(61.5%)を活用します。

ウ) 平均乗車人員 (Pa)

- ・「全国道路・街路交通情勢調査（平成 27 年度）」による自家用車の平均乗車人数(1.31 人/台)を用い分析を行います。

【算定結果】

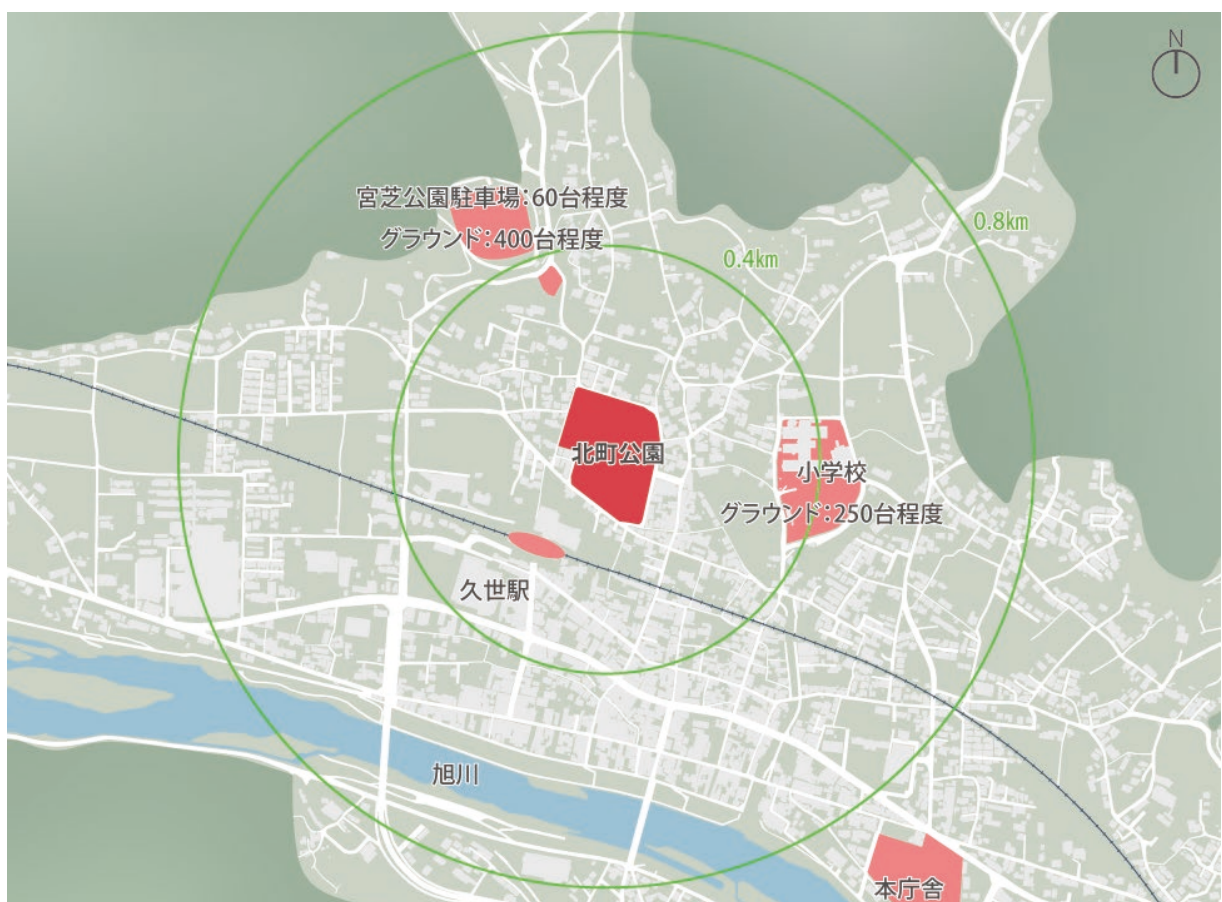
$$\text{必要駐車台数} = 100 \text{ 人 (Ua)} \times 61.5 \% \text{ (Rc)} / 1.31 \text{ (Pa)} = 46.9 \text{ 台}$$

$$\text{施設管理関係者駐車台数} = 12 \sim 15 \text{ 台}$$

$$\text{合計台数} \div 59 \sim 62 \text{ 台程度} \rightarrow \underline{\underline{62 \text{ 台程度}}}$$

③駐車場の配置方針

- ・ 駐車台数の算定結果をもとに、新しい北町公園の日常利用における必要駐車台数は 62 台と想定します。
- ・ 新しい北町公園に設置する駐車場は、宮芝公園等周辺施設の駐車場と一体利用することを前提に検討し、最小限の台数とすることで公園面積を最大限に確保します。
- ・ 認定こども園への送迎や車両の寄り付きは、公園内の安全性に配慮した計画とします。
- ・ 新しい北町公園では、駐車場のほか車寄せやロータリーなどを十分確保し、コミュニティバスの運用にも配慮した計画とします。
- ・ 認定こども園の関係者等が利用する駐車台数は調整、検討します。
- ・ 適切な駐輪場の整備や歩車分離を行い、徒歩や自転車で安心安全に訪れることの出来る計画とします。
- ・ 大会やイベント時における駐車場の確保やマイクロバス等の大型車両利用への対応は、宮芝公園など周辺施設の駐車場と一体的な利用や臨時駐車場を確保するなど運用上の工夫を検討します。



【北町公園周辺の駐車場エリアの状況】

(4) 防災機能の検討

①地域の安心・安全を守る防災公園

久世体育館は**指定緊急避難場所、指定避難所**であることから、新しい北町公園及び新体育館においても引き続き災害時の対応が求められます。

備蓄倉庫など**中長期避難所**としての活用方針を検討するほか、高齢者や障がい者、またペット連れなど、特別な配慮が必要となる方々にとっても良好な避難環境を提供できる、**「災害に強く、市民が安心して利用できる施設」**を整備します。

防災拠点施設としての活用を想定し、発生初期の生命維持や生活に必要な食料、飲料水のほか、避難所運営に**必要な資機材を備蓄**するとともに、非常用電源設備、非常用給水設備の整備等による**ライフラインの確保**などの機能充実に図ります。

諸室・場所	想定利用方法	
	平常時	災害時
広場	市民スポーツなどの利用 ウォーキング、ランニング等	一時避難受入スペース 災害対応作業スペース
屋根付き広場	市民スポーツなどの利用 イベント利用、交流スペース	テント避難スペース 炊き出し等支援スペース
駐車場	駐車スペース	避難者・関係機関駐車スペース 緊急車両受入スペース
アリーナ	市民スポーツなどの利用 屋内ランニング等	避難者収容スペース（一般） 食料等支援物資集積スペース
サブアリーナ （武道場）	日常のスポーツなどの利用	避難者収容スペース（高齢者等）
観覧席	大会・イベントの観覧 選手の待機や休憩	避難者収容スペース 食料等支援物資集積スペース
会議室	会議、研修 市民活動スポーツ	避難所運営スタッフスペース ボランティアスタッフスペース 関係機関運営スペース （消防・警察など） 感染者等隔離スペース
更衣室・シャワー 室	利用者の更衣、シャワー利用	避難者生活支援スペース
トイレ	バリアフリー対応トイレ 屋外からの利用	避難者生活支援スペース
事務室	施設全体の管理・運営	避難所の管理運営スペース
エントランス・ ロビー・ラウンジ	交流・休憩スペース 展示スペース	避難者受入対応スペース 情報掲示・発信スペース
幼児室・授乳室・ 親子室・調理室	子育て支援、交流スペース 多目的活用スペース	避難者収容スペース（乳幼児世帯） 炊き出しスペース
備蓄倉庫	資機材の格納	資機材の備蓄スペース

【災害時の施設利用計画（案）】

②防災機能を発揮するための機能維持計画

防災公園の機能、設備として、下記項目の設置を検討します。

ア) 災害時に電力や給排水の確保ができるよう計画します。

イ) 電力は非常用自家発電機を設置し、最低3日間（72時間）程度の機能維持を計画します。

ウ) 給水は4日以上の上断水も想定し、受水槽設置などの給水対策を検討します。

エ) 下水道の破断も想定し、防災トイレの設置や非常用排水槽の設置を検討します。

オ) 非常用コンセントのほか、防災パーゴラやかまどベンチなど、防災設備設置を検討します。

カ) 消防水利に配慮し、防火水槽の設置を検討します。



【防災設備の例】

また防災公園としての機能を十分に発揮するために、インフラ計画のほか、平時から定期的な防災イベントの開催や運用により、市民団体の形成や防災意識の向上を図り、市民の理解を深めます。

③浸水対策

局所的な集中豪雨や旭川の最大規模の氾濫などがあつた場合においても、避難所としての機能を維持するため、適切な浸水への対策を検討します。

④地震対策

新体育館は大地震後も構造体の大きな補修をすることなく避難所として使用することを目標とし、耐震安全性の分類をⅡ類相当・重要度係数 1.25 として、避難所にふさわしい構造形式を検討します。

また天井材など非構造部材の耐震安全性の分類を A 類、建築設備を乙類として、避難所としての十分な機能確保や二次災害の防止を図ります。

部位	分類	耐震安全性の目標
構造体	Ⅰ類	大地震動後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保を図られるものとする。
	Ⅱ類	大地震動後、構造体の大きな保証をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保を図られるものとする。
	Ⅲ類	大地震動により構造体の部分的な損傷を生じるが、建築物全体の体力の低下は著しくないことを目標とし、人命の安全確保が図られるものとする。
建築非構造部材	A型	大地震動後、災害応急対策活動等を円満に行ううえ、又は危険物の管理のうへで支障となる建築非構造部材の損傷、移動等が発生しないことを目標とし、人命の安全確保に加えて十分な機能確保が図られるものとする。
	B型	大地震動後により建築非構造部材の損傷、移動等が発生する場合でも、人命の安全確保と二次災害の帽子が図られることを目標とする。
建築設備	甲類	大地震後の人命の安全確保及び二次災害の防止が図られているとともに、大きな補修をすることなく、必要な設備機能を相当期間継続できることを目標とする。
	乙類	大地震動後の人命の安全確保及び二次災害の防止が図られていることを目標とする。

【耐震安全性の目標】

(5) 外構計画

①植栽計画

- ・既存の樹木を**最大限存置**するほか、街路樹などをバランスよく配置し、周辺住宅への視線、**騒音、景観に配慮**します。
- ・存置する樹木は暗がりや見通しの悪さを改善できるよう選定し、**適切な木陰**をつくります。
- ・植栽は地域、季節に配慮し、訪れるたびに楽しさや**賑わいを感じられる計画**とします。
- ・駐車場や新体育館に面して樹木を設える際は、アクセスや使い勝手に配慮した計画とします。
- ・駐車場の床仕様等にもみどりの配置を検討し、**公園との一体的な設えの空間**とします。



【既存樹木を生かした空間のイメージ】

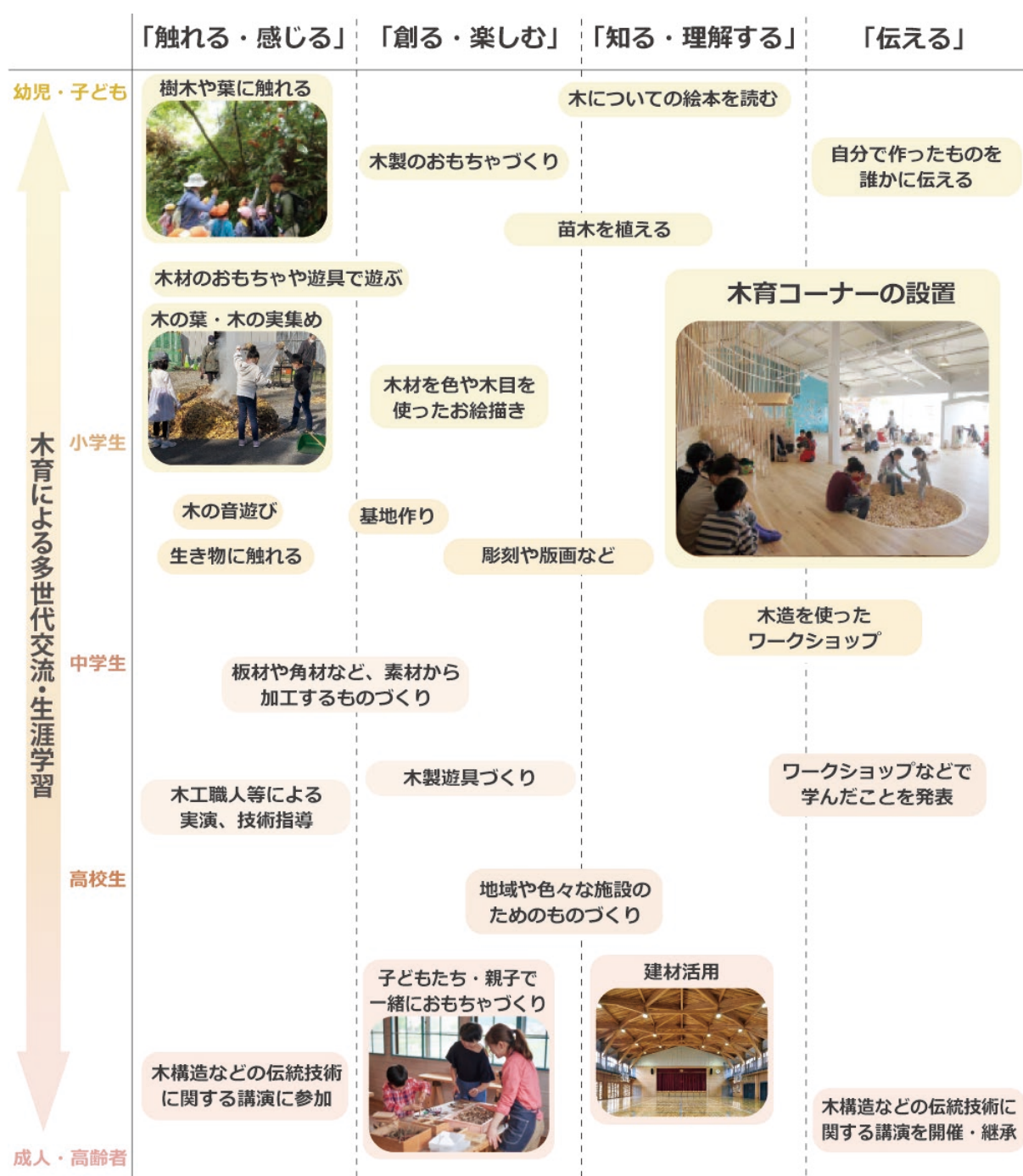
②外構計画

- ・ランニング、ウォーキングコースは駐車場の配置や車の通行に配慮した**安全で快適な計画**とします。
- ・照明設備は適切な配置とし、夜間の公園の安全性に配慮しながら、**周辺住宅の居住性**にも配慮した照度計画とします。
- ・太陽光発電の可能な照明ポールなどの設置を検討し、**防災性に配慮**します。
- ・十分な広場空間を確保しながらベンチを分散して適切に配置し、**憩いの空間**をつくります。
- ・子どもが安全に利用できる遊具のほか、大人も使える健康遊具などの設置を検討します。
- ・現北町公園に配置されていた噴水に代わる水場の設置を検討し、夏場でも快適に過ごせる公園とします。

(6) 環境計画

①木育をはじめとした環境を学べる場所づくり

- ・北町公園の豊かな環境を生かした場所を形成するほか、真庭産材などの豊富な資源を有効に活用し、大人から子どもまで、訪れる人にとって、**木育をはじめとした環境への学び**がある公園を目指します。
- ・樹木や製材など、様々なかたちの木に触れ、楽しみ、知って、次世代に伝えられるように施設計画や場所づくり、イベントを検討し、**北町公園ならではの木育**を目指します。
- ・新体育館や屋根付き広場といった施設では、架構などへの**真庭産材の活用**を検討します。
- ・公園内の高木は**極力保存、維持管理**を行うほか、伐採が望ましい場合はベンチなどへの活用を検討します。



写真引用元：林野庁「木育」<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuiku.html>

【木育による多世代交流・生涯学習の例】

②省エネルギーの配慮

- ・ 真庭バイオマス産業都市として、灯油などの化石燃料は使わない、「木質バイオマス」による熱源システムの採用を検討します。
- ・ 新体育館施設においては各機能の使い勝手にも配慮しながら積極的に自然光や自然通風の取り入れを検討し、**照明負荷、空調負荷の軽減**を図ります。
- ・ 電力負荷の低減及び平準化に配慮し、可能な限り**省エネルギー設備の導入**を検討します。
- ・ L E D照明などの高効率照明器具、設置個所に応じた点灯方式の検討や回路分けにより、照明エネルギーの最適化を図ります。
- ・ 高効率熱源機器の採用による**省エネルギー化**を図ります。
- ・ エネルギー消費の見える化などにより消費エネルギーの最小化を検討します。



【木質バイオマス熱源の例】

③ZEB の検討

- ・ 省エネのほか、太陽光発電など創エネ技術の採用による **ZEB の導入**について検討します。

(7) イメージパース

・新しい北町公園のイメージパースを示します。

※イメージは今後基本設計、実施設計の中で変更される可能性があります。



【公園全体のイメージパース】

（８）周辺アクセス道路の整備

- ・ 2 章 2 節「周辺インフラ・交通アクセス」の②計画地周辺の小学校の通学ルートと自動車の主要な通行ルートにて示した状況を踏まえて、北町公園の周囲については**拡幅整備**が必要であると考えています。
- ・ 河元三坂線から北町公園の南西入り口に至る黒尾上ヶ市線と鍋屋・野白線の一部の拡幅については**水路の暗渠化等による整備**を予定しています。
- ・ 北町公園の周辺道路においては、**公園側への拡幅などによる整備**を行うものとし、その取扱いや都市計画範囲の変更については引き続き検討します。
- ・ その他整備については、注意喚起の表示や路面標示など**安全面に配慮した整備**を検討します。
- ・ 河元三坂線から北町公園までのアクセス道路を拡幅することで、消防車や救急車等の緊急車両の計画地への乗入れが容易となり、**円滑な消火活動等**に寄与します。



【道路拡張整備が必要な箇所】

(1) 上位計画・関連計画リスト

計画名	本事業と関連する内容
第2次真庭市総合計画「ひと」「まち」「市役所」～「里山資本主義」 真庭の挑戦～(ダイジェスト版) [H27年.3月策定 R2年.12月改訂]	＜「真庭市ライフスタイル」とは＞(ダイジェスト版より引用) ・すべての「ひと」が、安心して安全に暮らせる「まち」で、自分や家族、そして地域を大切に思い、時代や環境に合わせて、地域資源の中から真庭市で生きる価値を見つけること。自分の手でつくりあげていく「生き方」、誇りを持って生きていく「考え方」、互いを尊重した「暮らし方」の提案。 ＜施策推進の「6つ」の柱＞(ダイジェスト版より引用) 1 地域の活動と市民活動の連携による参画と協働を進める。 2 教育・子育て環境を充実させる。 3 市民の知恵や経験、能力、個性を生かす。 4 「つながり」により持続可能性を向上させる。 5 持続可能な地域の発展に向けた「SDGs」を促進する。 6 すべての市民が相互に尊重し、共に生きる地域を実現に向けて推進する。 ＜多彩性と循環性のあるまち＞(ダイジェスト版より引用) ○一人ひとりの可能性を広げる(子育て・教育) ・子どもを地域ぐるみで見守り、育むための支援体制。 ・認定こども園の充実を図り、就学前教育の環境づくり。 ○生活の中で文化を楽しむ(文化・芸術・スポーツ) ・障がいの有無に関わらず、誰もが気軽にスポーツに関わり楽しむことができる環境づくり。 ・市民の手によるスポーツ文化施設経営を推進。 ○安全な生活を地域で支え合う ・社会参加を生きがいづくり・健康づくりにつなげ、健康寿命を延ばす。 ○多彩な地域の個性を育てる ・地域の強みや誇りを真庭市の魅力として発信。 ・地域資源を生かした魅力的なライフスタイルの提案。 ○地域資源を生かした「回る経済」を確立する ・再生可能エネルギーを活用した産業づくり。 ○生活の安全安心を高める ・自主防災組織支援や避難経路の確保、緊急避難場所の環境整備推進。 ・消防団などの地域防災力・危機管理体制を充実強化。 ○人が暮らす風景と快適な住環境をつくる ・災害に強く、安心安全なまちづくり。 ・ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくり。
真庭市まちづくり計画(都市計画マスタープラン) [R3年.3月策定]	＜まちづくりの基本理念＞(全体構想-2章) ・多彩で循環のある地域の集合体としてのまちづくり ・誰一人取り残さない持続可能な共生のまちづくり ・『「まち」の活力やにぎわい』を高めるまちづくり ＜まちづくりの部門別方針＞(全体構想-5章) ○道路の基本方針(5-2(2)) ・長期未着手の都市計画道路等を中心に網再編・見直します。 ○公園・緑地の基本方針(5-3) ・都市公園の維持と緑の連携により生活の潤いとふれあいの場の創出を図ります。 ・水辺の景観軸と緑のネットワークの充実を図ります。 ・協働による潤いのある地域づくりを推進。 ○都市防災の基本方針(5-6) ・災害に強い強靱な都市基盤整備を進めます。 ・市街地内の安全性の確保に努めます。

	○まちづくりに関する包括的基本方針（5-7） ・全ての人が安全安心・快適に暮らせるユニバーサルデザインによる都市基盤の充実を図ります。 ・多様な交付金制度の活用などによる計画的な基盤の充実を図ります。 ・公共施設等の適正化を図ります。
真庭市過疎地域持続的発展市町村計画 （R3 年度～R7 年度） [R3 年.3 月策定]	＜真庭市のまちづくりの基本理念と将来像＞（1 章 4 節（1）） ・地域の現状と問題点を踏まえ、豊かな自然環境、木質バイオマス等の再生可能エネルギーの活用、CLT 等地域資源を生かした産業及び雇用の創出に取り組むとともに、市民が誇りと愛情を持ち、活力に溢れた地域社会の実現を目指します。 ・人口減少に柔軟に対応するとともに、多自然・低密度・分散居住といった特性を生かし、安全安心で豊かな生活、SDGs の達成に向けた持続可能な社会の実現を目指します。 ・教育と文化の力、コミュニティと市民の力を大切にしながら、多様性を相互に尊重し、互いに応援しあう共生社会を構築していきます。 ＜高齢者の保健及び福祉＞（7 章 2 節） ・高齢者が生きがいを持って社会参加できる環境を整えるため、スポーツ・レクリエーション、趣味・文化活動等を通じた交流を促進します。
真庭市景観計画 [R1 年.12 月策定]	＜景観要素別の特性と課題整理＞（2-1（1）①・（3）②） ・計画地は「生活的景観要素、都市景観、住宅地景観」と「その他、公共施設景観、公共施設景観」の 2 種に分類されています。 ＜景観要素ごとの主な課題のまとめ＞（2-1（4）） ○住宅地景観 ・突出した高さや色彩の建築物など周辺の住宅地景観と調和しない要因への対応。 ・周辺の自然環境などと調和する落ち着いたある住環境づくり。 ○公共施設景観 ・自然にふれあえる施設としての活用・充実。 ＜真庭市の景観づくりに向けたキーワード＞（2-2） ○生活環境内における景観資源との『調和』 ○自然環境内における景観資源の『保全』 ○本市の成り立ちを今に伝える大切な景観資源の『継承』
第 2 次真庭市環境基本計画 （2018～2030） [R1 年.12 月策定]	＜環境政策推進を推進するための 6 つの施策＞（第 3 部） ○生活環境の確保：騒音・振動・光害・不法投棄などの公害対策 / 環境衛生施設の適切な管理運営 ○循環型社会の形成：ごみの発生・排出抑制 / 廃棄物の資源化 / 新たな資源の地域内活用の検討 ○生物多様性の保全：生物多様性への理解 / 生態系を活用した防災減災対策の検討 ○再生可能エネルギーの推進：エネルギー自給の検討 / 地球温暖化防止 / 市民との共同事業の検討 ○環境教育の推進：情報提供による関心の喚起 / 行動改革と活動参加 / 人材の育成 ○関係人口の増加：自然資源の再発見・再認識 / 市外の方との関与機会の増加 / 環境団体・環境人材の育成
真庭市 SDGs 未来都市計画 （2021～2023） [R3 年.3 月策定]	＜2030 年のあるべき姿＞（1 章（2）） ○中山間地域の価値を生かすまち ○誰もが安全安心に暮らせる共生社会 ○循環性・持続性のある経済の構築 ○環境保全・資源循環型社会（エコタウン真庭）の実現 ○経済・社会・環境の三側面をつなぐ SDGs ポイントの普及 ○真庭ライフスタイルを全世界に発信 ＜自治体 SDGs の推進に資する取組＞（2 章（1）⑥） ○社会参加や活動の場の推進 ・住民主体で体操や交流に取り組む日常的な「集いの場」を市内に広げ、健康寿命の延伸と心通う支え合いの地域づくりを推進します。

第三次真庭市地球 温暖化対策実行計画 (区域施策編) [R5 年.3 月策定]	〈脱炭素の取り組みの 5 本の柱〉(0 章) ①地域活性化の推進と地域課題の解決 ②大規模災害時にも安心してエネルギーを活用できる体制の整備 ③環境にやさしいライフスタイル・経営の実践 ④再エネと地域の共生 ⑤情報発信によるシビックプライドの醸成と地域価値の向上 〈気候変動への適応〉(4 章) ○行政の取り組み ・水資源確保、水の再利用 ・治水設備整備 ・下水施設の補強、雨水貯留施設設置
真庭市地域防災計画 [R4 年.6 月策定]	〈地域防災活動施設整備計画及び推進・対策〉(2 章 1 節 6 項 3) ・地域の広場、公園等については、応急活動や避難生活に必要な資機材、水道、照明、トイレ等防災面に配慮した施設を整備します。 〈指定緊急避難場所の指定〉(2 章 2 節 4 項第 1(1)) ・公園等のオープンスペースについては、必要に応じ、大規模な火事の輻射熱に対して安全な空間であることに留意します。 〈指定避難場所の指定〉(2 章 2 節 5 項第 2 2) ・ハザードマップや広報紙等により住民に指定避難所の周知を図り、平常時には施設設備の整備状況や生活物資等の在庫状況を把握し、必要な対策を講じます。
真庭市共生社会 推進基本方針 [R3 年.4 月策定]	〈共生の理念〉(1 章 2 節) ①誰一人取り残さない。 ②お互いを認め合う。 ③地域社会の中ではだれもが役割がある。 〈共生の理念を実現させるための体制の整備〉(1 章 2 節) ①真庭市の全ての政策は、共生の理念を追求。 ②全ての人々が共生社会の考えを認識し互いを認め合い協働できる土台づくり。 ③包括的な支援体制・重層的なセーフティネットを構築し、「支える人」「支えられる人」が固定されない、だれもが参加の場や活躍の場がある社会を創造。
第二次真庭市地域 福祉計画 [H30 年.3 月策定]	〈基本目標〉(3 章 2 節) ・誰もが地域を担う主役となる「人」づくり ・支え合いとつながりのある「地域」づくり ・地域の多彩な暮らしを支える「基盤」づくり 〈生きがいの場・居場所づくり〉(4 章基本目標 2(3)) ○活動・交流の場の提供 ・文化センターや公民館等の活動・交流の場の提供、ふれあい・いきいきサロンや子育てに関するサロン等の活動を支援し、交流の促進を図ります。 ○スポーツ活動の充実 ・健康の維持・増進を図りつつ、地域福祉を広め交流できる場づくり、身近な場所で運動出来る環境づくり、健康づくりや運動に関する情報の提供を行います。 ○障がいのある人に配慮したイベント運営 ・手話通訳や要約筆記者の配置、車いす使用者のスペース確保など誰でも安心して気軽に参加できるよう行事主催者に対する支援に努めます。
真庭市子ども・子 育て支援事業計画 [R2 年.7 月策定]	〈基本理念〉(7 章) ・家庭や地域の中で自分が大切な存在であることを実感することができる子育て・環境づくり～こどもがまんなか～ 〈地域子ども・子育て支援事業〉(9 章 2 節) ○放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業) ○子育て短期支援事業(ショートステイ) ○地域子育て支援拠点事業(つどいの広場) ○一時預かり事業(一時保育事業)) ○利用者支援事業

真庭市子ども・子育て支援施設整備計画 [R2 年.7 月策定]	〈幼児教育施設の基本的な方向性〉（４章第１） ・施設整備の検討にあたっては、子どもの多様な育ちを支援し多様化する保護者の教育・保育ニーズにも配慮するとともに、今後の園児数の動向、施設の老朽化及び安全性を配慮したうえで、新たな民間事業の参入も視野に入れていきます。
真庭市スポーツ推進計画 （2021～2025） [R3 年.3 月策定]	〈基本理念〉（３章１節） ・生涯を通じた心と体の健やかさを生み出すスポーツの振興 〈基本目標〉（３章２節） ○スポーツ参画人口の増加 ○スポーツによる共生社会や地域活性化の実現 ○持続可能なスポーツ環境の充実 〈基本施策と具体的な取組〉（４章） ○ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 ・すべての市民に向けてライフステージに応じたスポーツを始めるきっかけづくりに取り組む。 ○スポーツに関わる組織・人材の支援 ・各種スポーツ事業に係る連絡調整・協力や、各地区における地域スポーツ事業への指導・助言等、各団体と連携して地域スポーツの推進に取り組みます。 ○スポーツを通じた健康増進 ・高齢者が生き生きと暮らせるような健康づくりや、仕事や育児で忙しい世代の生活習慣病予防や健康の維持・増進のためのスポーツ機会の充実を図ります。 ○まにわらしさを生かしたスポーツの推進 ・「まにわらしさ」の魅力が上がり、郷土愛や地域愛着を醸成し、若者の転出抑制や地域活性化、交流人口の増加等を推進します。 ○スポーツ施設等の整備・利活用 ・市全域での需給調整や長寿命化を踏まえた適宜の改修・修繕などにより、利便性と経済性の向上を図ります。
真庭市公共施設等総合管理計画 [H29 年.3 月策定]	〈公共施設等の管理に関する基本的な考え方〉（３章４節） ○公共建築物の機能に着目した再配置の実施 ・公共建築物の機能複合化、類似した機能を一つの施設に集める集約化、必ずしも公共が有する必要のない機能の民間への移転、複数の自治体で相互活用する広域化、官民連携についても積極的な活用を進めます。 ○公共施設等のライフサイクルコストの最適化 ・維持管理費・運営費の縮減及び適切な受益者負担の見直し、安全性の確保を大原則としながらも、事後保全と予防保全をバランスさせて修繕費の平準化を進めるとともに、有効なものについては長寿命化を図るなどライフサイクルコスト最適化を進めます。 ○市民と共に実施する持続可能な公共施設等のマネジメント ・更新費用のみならず、維持・修繕費用も含めた費用対効果の面から総合的に判断し、次世代に継承できる持続可能な公共施設等のマネジメントを実施します。
真庭市公営住宅等長寿命化計画（2021-2030） [R3 年.3 月策定]	〈策定の目的〉（１章（２）） ・市営住宅の有効活用とライフサイクルコストの縮減を図りつつ、効率的かつ円滑な整備等と維持管理の推進を図ります。 〈用途廃止の方針〉（８章（２）） ・安全性の確保が困難な耐用年数を大きく経過した木造・簡易耐火の住宅については、自然退去に合わせて順次用途廃止・除去を進めるとともに、居住者ごとに異なる事情に十分配慮しながら協力を得ながら進めていく。

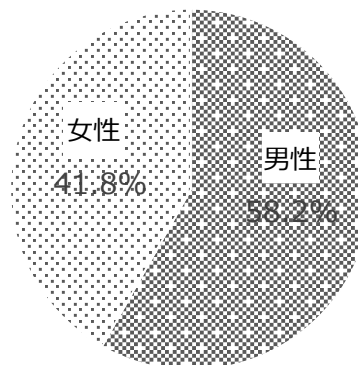
(2) アンケート調査資料

問1 あなたについてお聞きします。

(ア) 性別

- ・回答者は、やや男性が多いが、ほぼ均衡している。

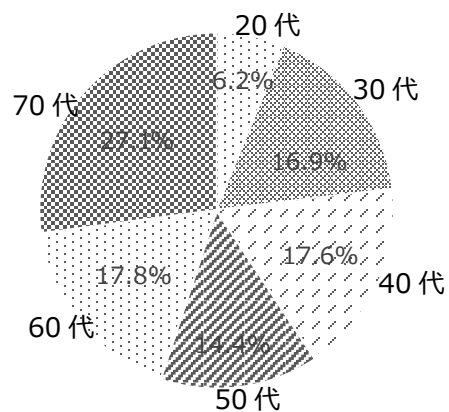
		回答数	構成比
1	男性	495	58.2%
2	女性	355	41.8%
	計	850	100.0%



(イ) 年齢

- ・「20～50代」が55.1%、「60～70代」が44.9%を占めている。

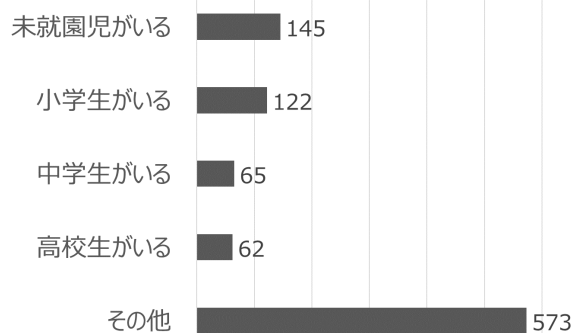
		回答数	構成比
1	20代	53	6.2%
2	30代	144	16.9%
3	40代	150	17.6%
4	50代	122	14.4%
5	60代	151	17.8%
6	70代～	230	27.1%
	計	850	100.0%



(ウ) 世帯構成

- ・「その他」が約7割強程度を占めるため、残る約3割強程度は子育て世代が占めている。

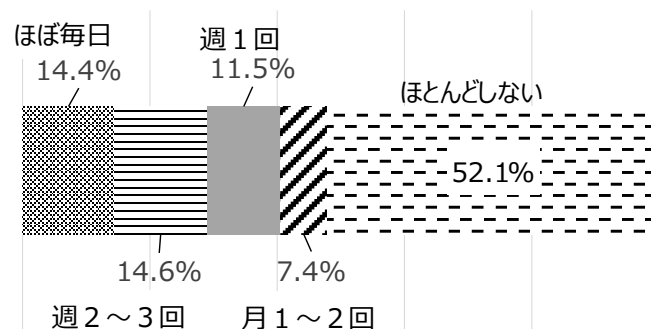
		回答数 (複数回答可)
1	保育園児などの未就園児がいる	145
2	小学生がいる	122
3	中学生がいる	65
4	高校生がいる	62
5	その他	573
	計	967



問2 日頃、どのくらいの頻度でスポーツをしていますか。

- ・習慣的にスポーツをする回答者の割合が約5割弱を占める一方で、「ほとんどしない」が約5割強を占め、二極化している。

		回答数	構成比
1	ほぼ毎日	122	14.4%
2	週2～3回	124	14.6%
3	週1回	98	11.5%
4	月1～2回	63	7.4%
5	ほとんどしない	443	52.1%
	計	850	100.0%



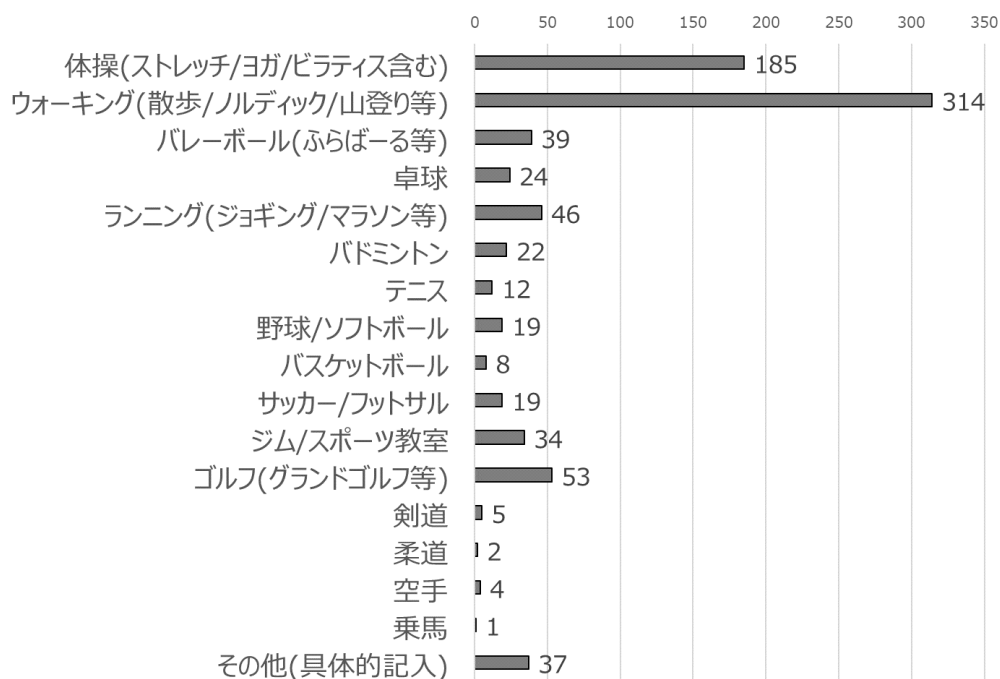
問3 主にしている運動やスポーツは何ですか。

- ・個人でも親しめるウォーキングや体操が圧倒的に上位を占める。グループによる競技スポーツでは、バレーボールや卓球、バドミントンが上位を占める。

		回答数 (複数回答可)
1	体操(ストレッチ/ヨガ/ピラティス含む)	185
2	ウォーキング(散歩/ノルディック/山登り等)	314
3	バレーボール(ふらばー等)	39
4	卓球	24
5	ランニング(ジョギング/マラソン等)	46
6	バドミントン	22
7	テニス	12
8	野球/ソフトボール	19
9	バスケットボール	8
10	サッカー/フットサル	19
11	ジム/スポーツ教室	34
12	ゴルフ(グランドゴルフ等)	53
13	剣道	5
14	柔道	2
15	空手	4
16	乗馬	1
17	その他(具体的記入※)	37
	計	824

※その他(記述)

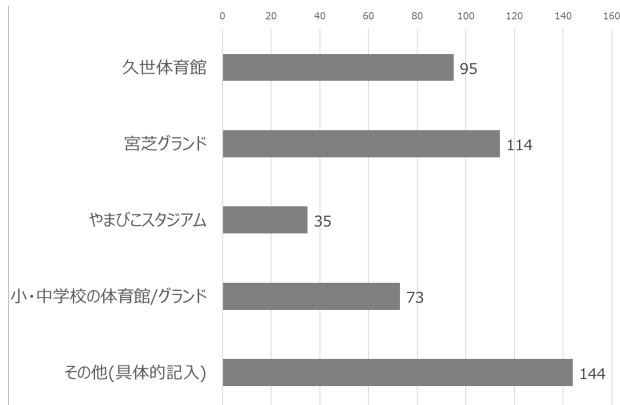
ダンス、筋トレ、ペタンク、ボッチャ、モルック、水中ウォーキング、健康体操、スキー、スノーボード、ソフトバレーボール、サイクリング、ロードバイク、エアロバイク、ゲートボール



問4 運動やスポーツでよく利用する施設を教えてください。

・宮芝グラウンド、久世体育館、小・中学校の体育館/グラウンドが上位を占める。

		回答数	構成比
1	久世体育館	95	20.6%
2	宮芝グラウンド	114	24.7%
3	やまびこスタジアム	35	7.6%
4	小・中学校の体育館/グラウンド	73	15.8%
5	その他(具体的記入※)	144	31.3%
	計	461	100.0%



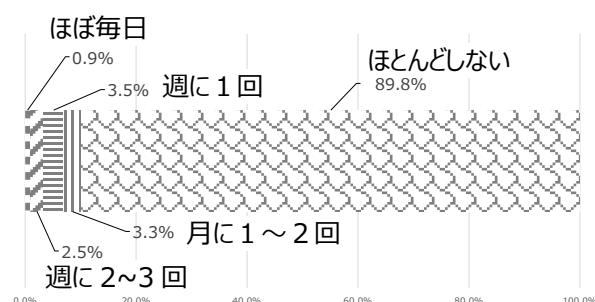
※その他(記述)

- ・自宅、近所周辺、くせ活き生きサロン、典武館、健康広場、地区の公民館、コミュニティーセンター、定住交流センター、エスパス、トレーニングジム、ヨガスタジオ、遷喬小体育館、落合振興局体育館、落合運動公園、白梅トレーニングルーム、白梅テニスコート、白梅体育館、勝山スポーツセンター、水夢、勝山文化センター、勝山中体育館、勝山運動公園、勝山城山グラウンド、福谷運動公園、DBS ジム、真庭カンツリークラブ、野外活動センター、北房ゴルフクラブ、旭川りんくるらいん
- ・市外の体育館、津山アイマーレ、夢広場、近郊のゴルフ場
- ・岡山市内のホール、パダスデポ

問 5 現在、どれくらい久世体育館を利用していますか。

- ・ 習慣的に利用すると答えた回答者は、約 1 割程度である。

		回答数	構成比
1	ほぼ毎日	8	0.9%
2	週 2 ～ 3 回	21	2.5%
3	週 1 回	30	3.5%
4	月 1 ～ 2 回	28	3.3%
5	ほとんどしない	763	89.8%
	計	850	100.0%



問 6 現在の久世体育館について満足しているところと不満なところを教えてください。

- ・ 立地条件や環境の良さを評価する回答が多い一方で、施設・設備の老朽化と陳腐化を不満とする回答が多い。

【満足なところ】

(場所が良い)

場所が近い、街の中央になるので車もいらない、アクセスの良さ、交通量が少ない、適当な広さを確保できている、散歩や体操に適している、自然が豊かで静かな環境

(料金が安い)

安いので子どもたちが利用しやすい、安価で利用出来る、低料金で個人利用ができる

(災害時の利用)

緊急避難所として使える、避難場所が近くて都合がいい

(その他)

時タイイベントなどが開催されている、子どもの運動会やイベントで利用した

丁寧な対応で大抵の事は解決できる、職員が親切、対応が良い、施設が広い、スポーツ用品はたくさんある、気軽に利用できる、管理が以前と変わり良くなった

【不満なところ】

(施設が古い)

老朽化している、老朽化で暗い、全体的に古く危ない箇所がある、床がボロボロ、路面がボロボロで車椅子での利用が不便、雰囲気は暗い、今の時代に合っていない、**障がい者に適さない**、バリアフリーに対応していない、使い勝手が悪い、耐震性が心配、出入口の**階段がきつい**、隙間が空き過ぎて**風が入る**、2 階の**通路が狭い**

(設備に不満)

体育館の備品が古い、**設備が古い**、更衣室がない、授乳室がない、照明の明るさが足りない、トイレが和式でとても狭い、**寒いし暑い**、2 階の観客席の床がコンクリートで寒い、**外で休憩できる椅子が少ない**、**バスケットコートが片面しか使えない**、テニスコートが老朽化、駐車場が狭い、駐車場が停めづらい、駐車区画が少ない、**予約状況がネットで確認できない**

(維持管理に不満)

カーテンが破れている、2 階の窓が開まりにくい、雪が吹き込んでいた、トイレが汚い、館内が汚い、鳥が出入りしている、管理人が無愛想、管理人との関わりが薄い

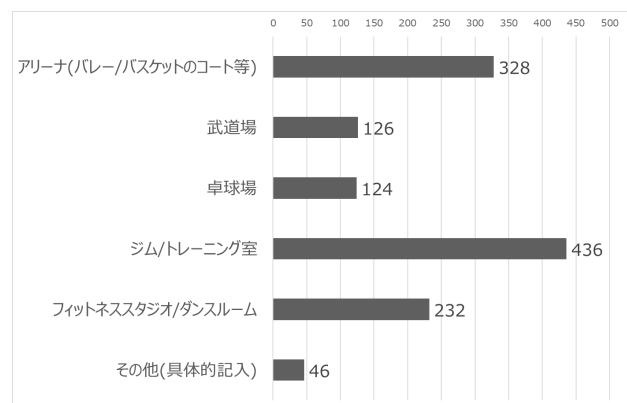
(その他)

周辺道路が狭くて危ない、**避難所としては土地が低い**、もうちょっと明るいイメージがほしい、月イチ程度でイベントをして活気がほしい、オープンな感じがしないので行きにくい、スポレク世に加入みたいな印象がある、あまり知られていない

問 7 久世体育館をリニューアルする場合にどのような設備を望みますか。

- ・スポーツ設備は既設のアリーナを望む回答が多い一方で、新たに「ジム/トレーニング室」や「フィットネススタジオ・ダンスルーム」の設置を望む回答が多い。
- ・付属設備は「更衣室」、「ラウンジ又は休憩コーナー」、「自販機コーナー」の設置を望む声が多い。

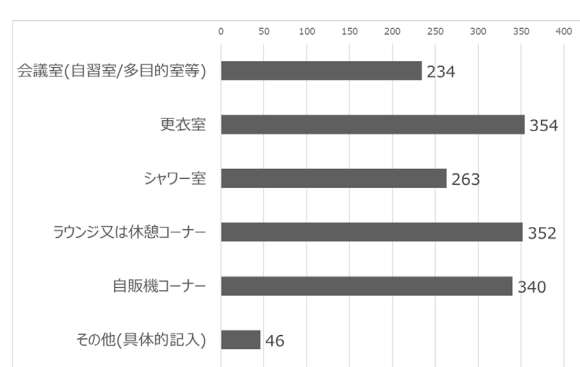
	スポーツ設備	回答数
1	アリーナ (バレー/バスケットのコート等)	328
2	武道場	126
3	卓球場	124
4	ジム/トレーニング室	436
5	フィットネススタジオ/ダンスルーム	232
4	その他(具体的記入)	46
	計	1292



※その他(記述)

- ・屋外スポーツが出来ない**雪の時期**などにトレーニングなど出来ると良い
- ・フィットネススタジオ等で日替わり教室(会員制ではなくその場支払い)、鏡のついている部屋、壁一面**鏡張り**の広いダンスルームを希望
- ・小学生も気軽に遊べる、子ども達に有益な設備が良い、典武館は改修して残したい
- ・障がい者スポーツもやりやすい環境が希望、老若男女・子ども・幼児が安心して使用できる体育館
- ・時間帯/使用目的によって多機能なスペース、ヨガ、ゴルフ練習場、ウォーキングが出来るような設備、**体育にこだわらず色んなイベント**をしてほしい
- ・全てが**冷たい感じがする**ので、もっと温かみのある体育館にしてほしい、**冷暖房等のついた設備**で県北でも試合ができるようにしてほしい

	付属設備	回答数 (複数回答可)
1	会議室(自習室/多目的室等)	234
2	更衣室	354
3	シャワー室	263
4	ラウンジ又は休憩コーナー	352
5	自販機コーナー	340
6	その他(具体的記入)	46
	計	1589



※その他(記述)

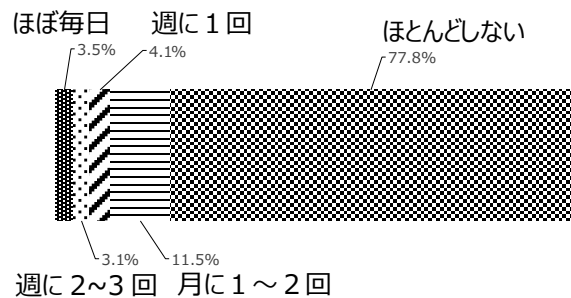
(設備)

- 和室、炊事場、サウナ、外用トイレ、入浴施設、空調設備、屋内遊び場、室内ポール、広い待合室、キャンプ場、洋式トイレ、災害対応設備、脱衣所、更衣室、清潔で明るいトイレ、**無料 Wi-Fi のカフェ**、合宿ができる合同施設、**ドッグラン**、飲食可能なアリーナ席、幼児専用プレイエリア、音響設備、多目的広場、授乳室、おむつ交換などのスペース、**入浴施設**、多世代交流スペース、キッズルーム、情報コーナー、**サウナ**、大浴場、郵便ポスト、コンビニ、**クライミング設備**、クラブハウス、プレイルーム、控室、サブコート、**屋内ウォーキングコース**
- ・町の食堂ができれば公園も近くて気持ちよく食事ができそう、食堂が厳しいならお弁当販売やパン屋さんを誘致するなど、食事ができると人も集まると思う。軽食もあり自販機は障がい者や高齢者など全ての人が利用できるように、休憩コーナーに軽食やアイス/スポーツ飲料などが購入できる**自販機コーナー**があると助かる(**近くにコンビニがないので**)

問 8 現在、どれくらい北町公園を利用していますか。

- ・習慣的に利用すると答えた回答者は、約 2 割強程度である。

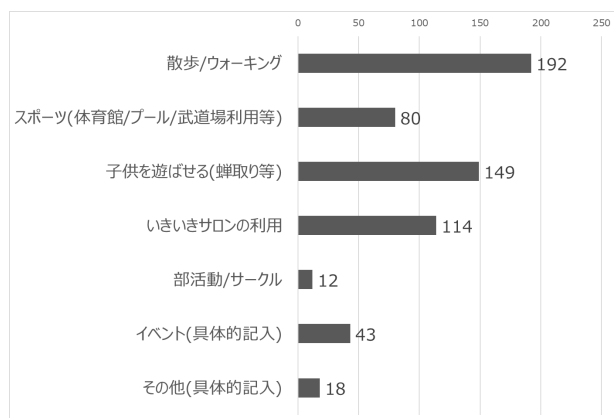
		回答数	構成比
1	ほぼ毎日	30	3.5%
2	週 2 ～ 3 回	26	3.1%
3	週 1 回	35	4.1%
4	月 1 ～ 2 回	98	11.5%
5	ほとんどしない	661	77.8%
	計	850	100.0%



問 9 現在、北町公園を利用している目的は何ですか。

- ・「散歩/ウォーキング」との回答が最も多く、「子どもを遊ばせる」及び「くせ活き生きサロンの利用」など子どもを連れた利用も多い。

		回答数 (複数回答可)
1	散歩/ウォーキング	192
2	スポーツ(体育館/プール/武道場利用等)	80
3	子どもを遊ばせる(蟬取り等)	149
4	くせ活き生きサロンの利用	114
5	部活動/サークル	12
6	イベント(具体的記入※ 1)	43
7	その他(具体的記入※ 2)	18
	計	608



※ 1 その他(記述)

子ども会のイベント、虫取り、花見、北町マルシェ、ピクニック、ウォーキング、グラウンドゴルフ、ペタンク、モルック、キッズライダー大会、交通安全教室、久世保育園への送迎、雨天時の消防団活動、子ども会の行事、体力測定、スポーツイベント、どんぐり拾い、親子クラブ、JA 女性部のポッチャ、フリーマーケット

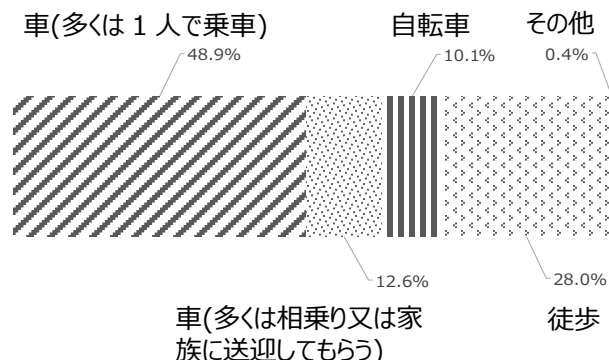
※ 2 その他(記述)

保育園の駐車場、幼児体操教室、料理の出品、集団検診

問 10 現在、北町公園(体育館などを含む)まで、主にどのような交通手段を利用していますか。

- ・「車(多くは 1 人で乗車)」との回答が最も多く、次いで「徒歩」の回答が多い。

		回答数	構成比
1	車(多くは 1 人で乗車)	339	48.9%
2	車(多くは相乗り又は家族に送迎してもらう)	87	12.6%
3	自転車	70	10.1%
4	徒歩	194	28.0%
5	その他(具体的記入※)	3	0.4%
	計	693	100.0%



※その他(記述) バイク

問 11 現在、北町公園について満足している点と不満な点を教えて下さい。

- ・ 静かで自然が感じられる環境への評価が高く、設備の老朽化や陳腐化への不満が多い。
- ・ 意見として成長しすぎた樹木を適正に維持管理することを求める要望が少なからずある。

【満足なところ】

(環境)

とても静かな所、落ち着いた雰囲気、**緑豊かでのんびり**とした環境、いつも混んでいない、人が少なく密になりにくい、ウォーキングには静かで良い、かなりの広さで自由度がある、誰でも利用できる所、自然が身近に感じられる、割と植物が多い、安全な環境、**夏に涼しい気分**になれる、街の中に自然がある公園、**大きな木**が有り雰囲気がいい、**どんぐり拾い**ができる所、交通量が少なく安全、子どもが安全に遊べる環境、車の往来が少なくて良い、スポーツができる、くせ活き生きサロンの充実、くせ活き生きサロンに子どもを連れていきやすい。

(立地)

久世駅から近い場所にある、家から近い

【不満なところ】

(設備への不満)

トイレがとても古い、**おむつ替えスペースがない**、トイレが暗くて怖い、**トイレの老朽化**、トイレなどの水回りをもっときれいにしてほしい、ベンチが少ない、屋根がない、**花壇がない**、**障がい者用駐車スペースがない**、駐車場が狭く停めにくい上に数が少ない、円形の駐車場はバックで入れにくい、ベンチがあるが古く、遊具がある場所が狭くて暗い、遊具が汚く古い、**雨が降ると地面がベチャベチャ**になる、雨天でも走れる屋内施設がない、**噴水の撤去**がされていない

(施設への不満)

バリアフリーではない、**階段の1段が高い**、段差が多い、点字ブロックがない、車椅子の人には利用しづらい、建物が乱雑で防犯的に気味が悪い、行くまでの周辺道路がかなり狭い、**高学年以上の子が集えるものがない**、**高齢者が運動できる場所がない**、施設ごとの繋がりがいい、それぞれの施設が中途半端、場所が不便、体育館に行く道が狭い、**蚊が多い**、立入禁止になったままの場所がある、活用されていないエリアがある。

(意見)

- ・ 公園として訪れるほどの魅力がない、奥まった場所にあるので、限られた人しか利用しないイベントが少なく体育をしない人には敷居が高い
- ・ 屋外イベント時、**屋根がない**ので雨天時は困る
- ・ 木が鬱蒼として暗くて怖い、見通しが悪く暗いイメージ、**人気がなくて暗い雰囲気**
- ・ 枯れ葉が多く近所迷惑、枯れ枝が落ちて人に当たる危険性がある、緑が多すぎて整備できていない、木の根が貼りすぎて路面が歩きにくい、路面が木の根で凸凹していて危険
- ・ **くせ活き活きサロンは初心者には入りにくい**、サロンが利用しづらい
- ・ BBQ できる場所がない、グラウンドゴルフのコースを常設してほしい
- ・ **ボールが飛んできて車に当てられた**

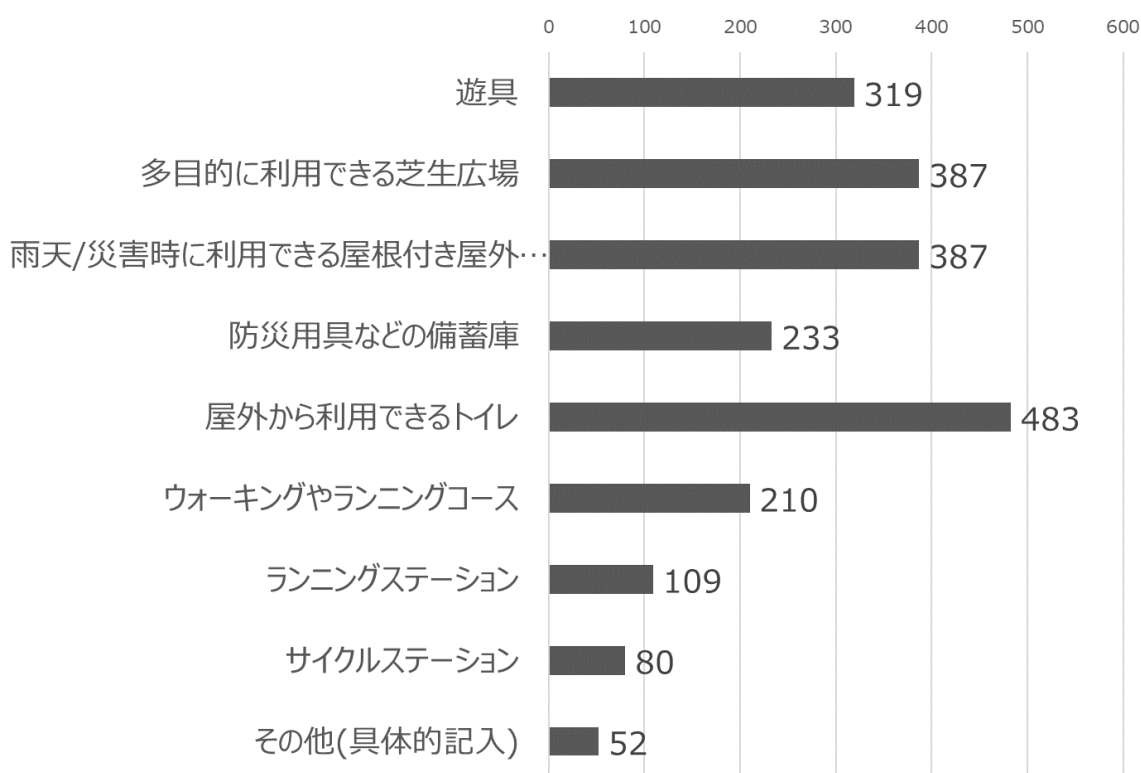
問 12 北町公園をリニューアルする場合にどのような設備を望みますか。

- ・「屋外から利用できるトイレ」の設置を求める要望が最も多く、次いで「芝生広場」と「屋根付き屋外スペース」の設置を求める要望が多い。

		回答数 (複数回答可)
1	遊具	319
2	多目的に利用できる芝生広場	387
3	雨天/災害時に利用できる屋根付き屋外スペース	387
4	防災用具などの備蓄庫	233
5	屋外から利用できるトイレ	483
6	ウォーキングやランニングコース	210
7	ランニングステーション	109
8	サイクルステーション	80
9	その他(具体的記入※)	52
	計	2260

※その他(記述)

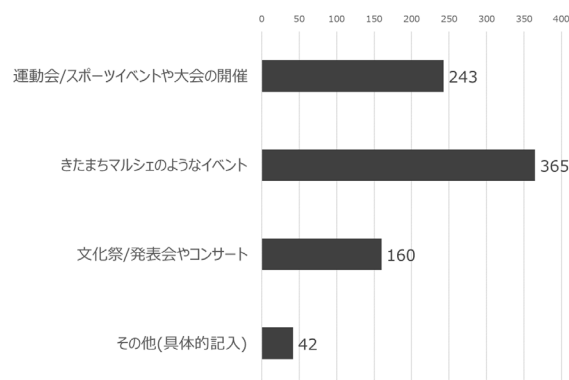
- ・アスレチック機能のある遊具、フィールドアスレチック、**ピロティのようなイベント会場、多世代交流**ができる場所、フリマスペース、BBQ 施設、ドッグラン、雨天用ウォーキングコース、健康器具、雨天使用可能な設備、キッズスペース、安全な遊具、幼児用遊具、雲梯、砂場、室内遊具、手洗い場、ベンチ、広いトイレ(授乳室、おむつ交換)、蚊の少ない環境、
- ・サッカー場、スケートボード場、スケートリンク、ストリートワークアウトができる施設、スポーツジム、スポ少などが活発的に活動できる体育館、テニス場、トレーニングルーム、ファミリープール、温水プールや流れるプール、バスケットゴール、体が動かせる設備
- ・災害特化設備、ソーラー発電設備、**障がい者も利用できる**自販機、久世保育園の新たな園舎



問 13 北町公園や久世体育館をリニューアルする場合、やってみたいことはありますか。

- ・「マルシェのようなイベント」を求める回答が最も多く、次いで「運動会・スポーツイベント」及び「文化祭/発表会やコンサート」への要望が多い。

		回答数	構成比
1	運動会/スポーツイベントや大会の開催	243	30.0%
2	きたまちマルシェのようなイベント	365	45.1%
3	文化祭/発表会やコンサート	160	19.8%
4	その他(具体的記入※)	42	5.1%
	計	810	100.0%



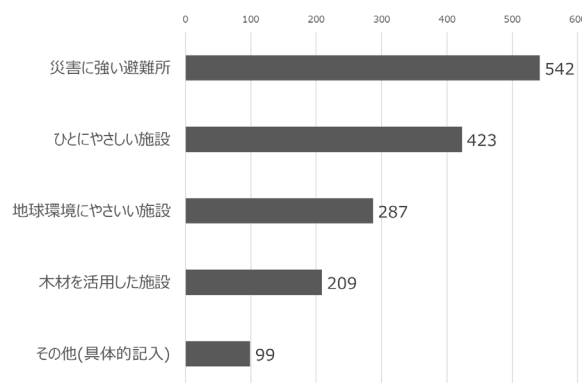
※その他(記述)

- ・高齢者でも参加できるイベント、高齢者を対象とした研修と実技、子ども達が楽しめる催し、子育てイベント、子どもが参加できるゲーム、子どものスポーツ行事、障がい者と触れ合うスポーツ行事、自然を感じる体験型イベント、**スポーツ大会とマルシェの同時開催**、恐竜着ぐるみリレー、ファッションショー、プロの試合観戦、運動体験のできるイベント、屋外コンサート、**自由参加型カルチャー活動**、**防災系イベント**、避難訓練、避難所体験

問 14 北町公園や久世体育館をリニューアルする場合、整備コンセプトとして何を望みますか。

- ・「災害に強い避難所」とする機能を求める回答が最も多く、次いで高齢者をはじめ幼い子どもを抱える子育て世代や身体の不自由な人など、全ての人が快適に利用できるような配慮を望む声が多い。

		回答数 (複数回答可)
1	災害に強い避難所	542
2	人にやさしい施設	423
3	地球環境にやさしい施設	287
4	木材を活用した施設	209
5	その他(具体的記入※)	99
	計	1560



※その他(記述)

- ・災害に強い施設、災害時防災拠点になる施設、**ドクターヘリが降りられる場所**、安心安全の憩いの場、死角のない安全な施設。
- ・現在の大きな木を生かした自然環境豊かなオープン公園、今ある**くすのき**は残してほしい、
- ・幼い子ども達が楽しく遊べる場所、子どもたちに夢を与える場所、子育て世代に優しい施設づくり、子育て中も利用しやすい施設
- ・一息つける憩いの場、子どもから老人まで気軽に立ち寄れて軽い運動ができる施設・健康維持に役立つ場所、スポーツに興味をもてるような環境
- ・**久世地区のシンボル**となる施設、明るく健全で開かれた雰囲気商業施設を伴う楽しいスペース、若い人も楽しめるようなカフェ/ワークスペースがあれば良い、
- ・周辺道路の拡張、冷暖房設備、きれいで清潔である施設、体育館の広さ/設備など、施設自体に使いやすさを求めたい、地下施設、駐車場の上に太陽光パネル、
- ・**木材にこだわらず安全な構造**を採用してほしい、木材だけでなく鉄骨も使用して財政に優しい施設、人口減少なのだから過度な施設を作るのはやめてほしい、財政に優しい施設

(3) 関係法令の整理

- ・北町公園、新体育館に係る関連法令は次の通りです。

①都市計画法

- ・北町公園は**都市計画公園**として設置しています。
- ・都市計画法第29条第1項第3号の規定により、本計画は都市計画法施行令第21条第1項第3項の「都市公園法第2条第2項に規定する公園施設である建築物」の用に供する目的で行う開発行為であるため、**許可を要しません**。

②都市公園法

- ・真庭市都市公園条例により北町公園を**近隣公園**として設置しています。
- ・法第2条第2項に定められた公園施設として設けられる建築物の建築面積は、真庭市公園条例1条の5により面積の**2%まで**とし、体育館等運動施設等、または屋根付き広場等を設ける場合はそれぞれ**10%までを限度として加算**されます。
- ・認定こども園は、施行令第12条第3項第5号に定められる公園内の**社会福祉施設**に該当し、都市公園の占用が可能です。その場合、認定こども園は真庭市公園条例第1条の5の算定における建築面積には含みません。
- ・施行令第16条第1項第6号の2により社会福祉施設の敷地は、公園内建築物を除いた広場面積の**30%を限度**とします。この敷地は真庭市公園条例第1条の5における都市公園の敷地面積に含みます。
- ・体育館等運動施設等と屋根付き広場の一体整備については岡山県及び国土交通省への確認が必要となります。
- ・周辺道路の公園敷地への拡幅が計画される場合においては公園面積が減少するため、敷地西側の将来活用の予定地と合わせ、**将来的な都市公園範囲の見直し**が必要となります。

③真庭市景観計画、景観条例

- ・建築物の高さ及び面積から対象規模となるため、**住宅地景観**を形成する施設として、配置、規模、形態、色彩、敷地内の緑化等に配慮した計画が必要となります。

④その他の法令

- ・建築基準法
- ・消防法
- ・屋外広告物規制法（第3種許可地域）
- ・埋蔵文化財保護法（対象外を想定するが、照会と必要に応じて予備調査が必要）
- ・岡山県福祉のまちづくり条例、バリアフリー法
- ・土壤汚染対策法（3000㎡以上の土地の形質の変更のため、届出と調査要否の確認が必要）
- ・道路法
- ・その他、関係法令など

北町公園（A）

公園施設である建築物の建築面積（B）

原則 （A）×2%まで

休養施設・運動施設等 +（A）×10%

屋根付き広場等 +（A）×10%

社会福祉施設（占用）敷地

[公園の広場] ×30%まで

※公園施設の計画に伴い協議が必要。

【都市公園法における各種面積の限度】